

生駒市学研高山地区に係る調査結果

報 告 書

令和 5 年 9 月

目 次

1. 調査項目および調査地点	
1.1 学研高山地区に係る調査	1
1.2 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査	4
1.3 参天製薬株式会社に係る調査	6
1.4 上六印刷株式会社に係る調査	8
1.5 株式会社バーレープラスに係る調査	10
1.6 下水道排水に係る調査	12
2. 学研高山地区に係る調査結果	
2.1 大気質 一般環境項目	17
2.2 大気質 沿道項目	18
2.3 水質 河川・調整池項目	20
2.4 水質 井戸水項目	29
3. 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査結果	
3.1 実験排気項目	36
3.2 実験排水項目	38
3.3 RI 関係項目	39
4. 参天製薬株式会社に係る調査結果	
4.1 実験排気項目	40
4.2 実験排水項目	43
4.3 ボイラー排ガス項目	44
4.4 騒音・振動項目	44
5. 上六印刷株式会社に係る調査結果	
5.1 悪臭項目	45
5.2 騒音・振動項目	45
6. 株式会社バーレープラスに係る調査結果	
6.1 大気排ガス項目	46
6.2 悪臭項目	47
6.3 水質項目	50
6.4 騒音・振動項目	51
7. 下水道排水に係る調査結果	
7.1 高山ポンプ場	52
7.2 奈良先端科学技術大学院大学	57
7.3 参天製薬株式会社	62
7.4 上六印刷株式会社	67

1. 調査項目および調査地点

1.1 学研高山地区に係る調査

学研高山地区に係る調査地点、頻度および調査主体

調査対象		調査地点	回数	調査主体
大気質	一般環境	サイエンスプラザ屋上	12回	生駒市
	沿道	国道163号線と市道芝庄田線との交差点	1回	
水質	河川・調整池	西浦川、山田川、学研高山地区内調整池	4回*	生駒市
	井戸水	No.1井戸、No.2井戸、No.3井戸	1回	

*人の健康の保護に関する環境基準項目については山田川において年1回の調査である。

大気質 一般環境項目 (1 地点, 年間 12 回)

水素イオン濃度 (雨水), 硝酸化物, 硫黄酸化物

大気質 沿道項目 (1 地点, 年間 1 回)

二酸化硫黄, 硝酸化物, 浮遊粒子状物質, 一酸化炭素, 微小粒子状物質, 風向, 風速

水質 河川・調整池項目 (3 地点, 年間 4 回)

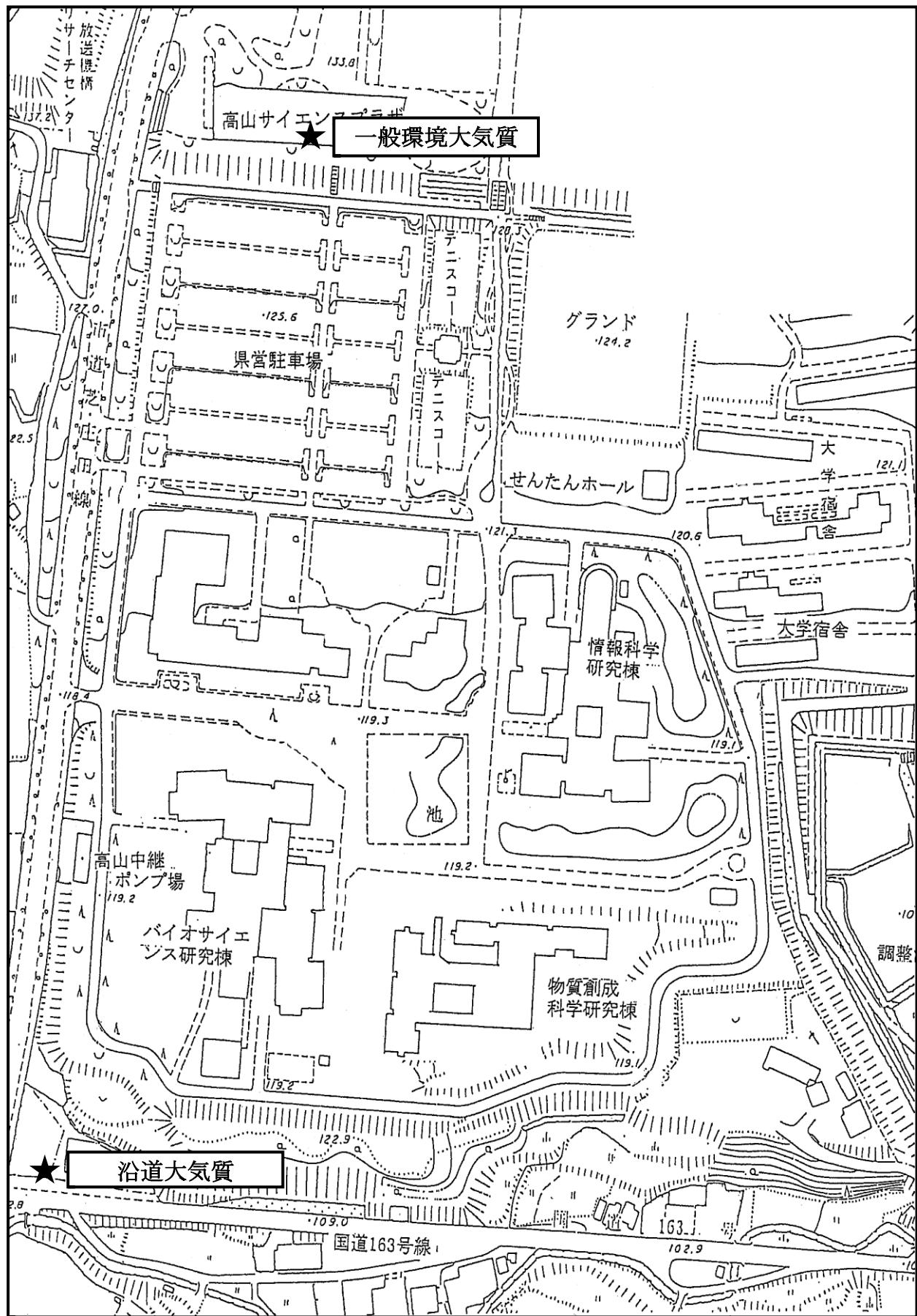
気温, 水温, 水素イオン濃度, 生物化学的酸素要求量, 化学的酸素要求量, 浮遊物質量, 溶存酸素量,
大腸菌群数, 流量 *調整池において流量の測定は行っていない

水質 河川・調整池項目 (1 地点, 年間 1 回) *人の健康の保護に関する環境基準項目

カドミウム, 全シアン, 鉛, 六価クロム, 硒素, 総水銀, アルキル水銀, PCB, ジクロロメタン, 四塩化炭素, 1,2-ジクロロエタン, 1,1-ジクロロエチレン, シス-1,2-ジクロロエチレン, 1,1,1-トリクロロエタン, 1,1,2-トリクロロエタン, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, 1,3-ジクロロプロパン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, ベンゼン, セレン, 硝酸性および亜硝酸性窒素, ふつ素, ほう素, 1,4-ジオキサン

水質 井戸水項目 (3 地点, 年間 1 回) *厚生労働省令第101号 水質基準に関する項目

気温, 水温, 一般細菌, 大腸菌, カドミウムおよびその化合物, 水銀およびその化合物, セレンおよびその化合物, 鉛およびその化合物, ヒ素およびその化合物, 六価クロム化合物, シアン化物イオンおよび塩化シアン, 硝酸態窒素および亜硝酸態窒素, フッ素およびその化合物, ホウ素およびその化合物, 四塩化炭素, 1,4-ジオキサン, シス-1,2-ジクロロエチレンおよびトランス-1,2-ジクロロエチレン, ジクロロメタン, テトラクロロエチレン, トリクロロエチレン, ベンゼン, 塩素酸, クロロ酢酸, クロロホルム, ジクロロ酢酸, ジブロモクロロメタン, 臭素酸, 総トリハロメタン, トリクロロ酢酸, ブロモジクロロメタン, ブロモホルム, ホルムアルデヒド, 亜鉛およびその化合物, アルミニウムおよびその化合物, 鉄およびその化合物, 銅およびその化合物, ナトリウムおよびその化合物, マンガンおよびその化合物, 塩化物イオン, カルシウム、マグネシウム等(硬度), 蒸発残留物, 陰イオン界面活性剤, ジエオスミン, 2-メチルイソボルネオール, 非イオン界面活性剤, フェノール類, 有機物(全有機炭素(TOC)の量), 水素イオン濃度, 味, 臭氣, 色度, 濁度



学研高山地区に係る大気質調査地点



学研高山地区に係る水質調査地点

1.2 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査

奈良先端科学技術大学院大学に係る調査地点、頻度および調査主体

調査対象	調査地点	回数	調査主体
実験排気	P2 排気口直下, 屋上排気口	12 回	生駒市
実験排水	モニタ一流入直前	12 回	
RI 関係	RI 管理区域内および周辺区域	12 回	大学院大学
	排気口	常時監視	
	貯留槽	1 回	

実験排気項目 (2 地点, 年間 12 回)

気温, 風向, 風速, 大腸菌群, 一般細菌

実験排水項目 (1 地点, 年間 12 回)

水素イオン濃度, 大腸菌群数 (平板培養法), 一般細菌, 遊離残留塩素

RI 関係 RI 管理区域内および周辺区域項目 (41 地点, 年間 12 回)

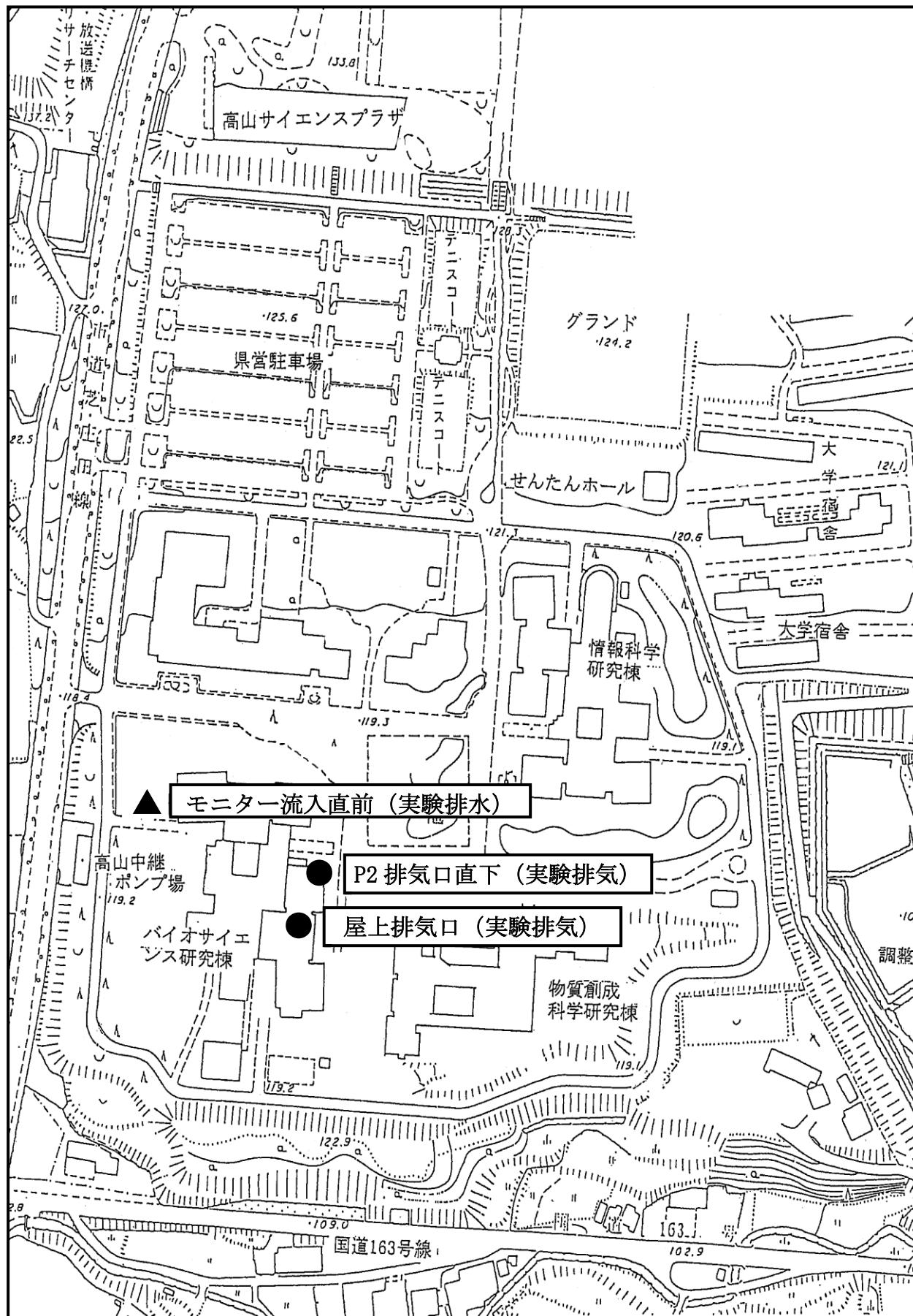
空間線量率

RI 関係 排気口項目 (1 地点, 常時監視)

放射能濃度測定

RI 関係 貯留槽項目 (1 地点, 年間合計 1 回)

放射能濃度測定



奈良先端科学技術大学院大学に係る調査地点図

1.3 参天製薬株式会社に係る調査

参天製薬株式会社に係る調査地点、頻度および調査主体

調査対象	調査地点	回数	調査主体
実験排気	排気口直下	12回	生駒市
	保存効力試験室床	4回	
	安全キャビネット 保存効力実験室排気口直下		
実験排水	処理水槽流入前	12回	
ボイラー排ガス	排煙測定口	2回	参天製薬
騒音・振動	No. 1、No. 2、No. 3	1回	

実験排気項目 (①1 地点, 年間 12 回, ②3 地点, 年間 4 回)

- ① 気温, 風向, 風速, 大腸菌群, 一般細菌
- ② 黄色ブドウ球菌, 緑膿菌, 黒カビ, カンジタ, *Aspergillus brasiliensis*, *Brevundimonas diminuta*, 枯草菌, *Clostridium sporogenes*

実験排水項目 (1 地点, 年間 12 回)

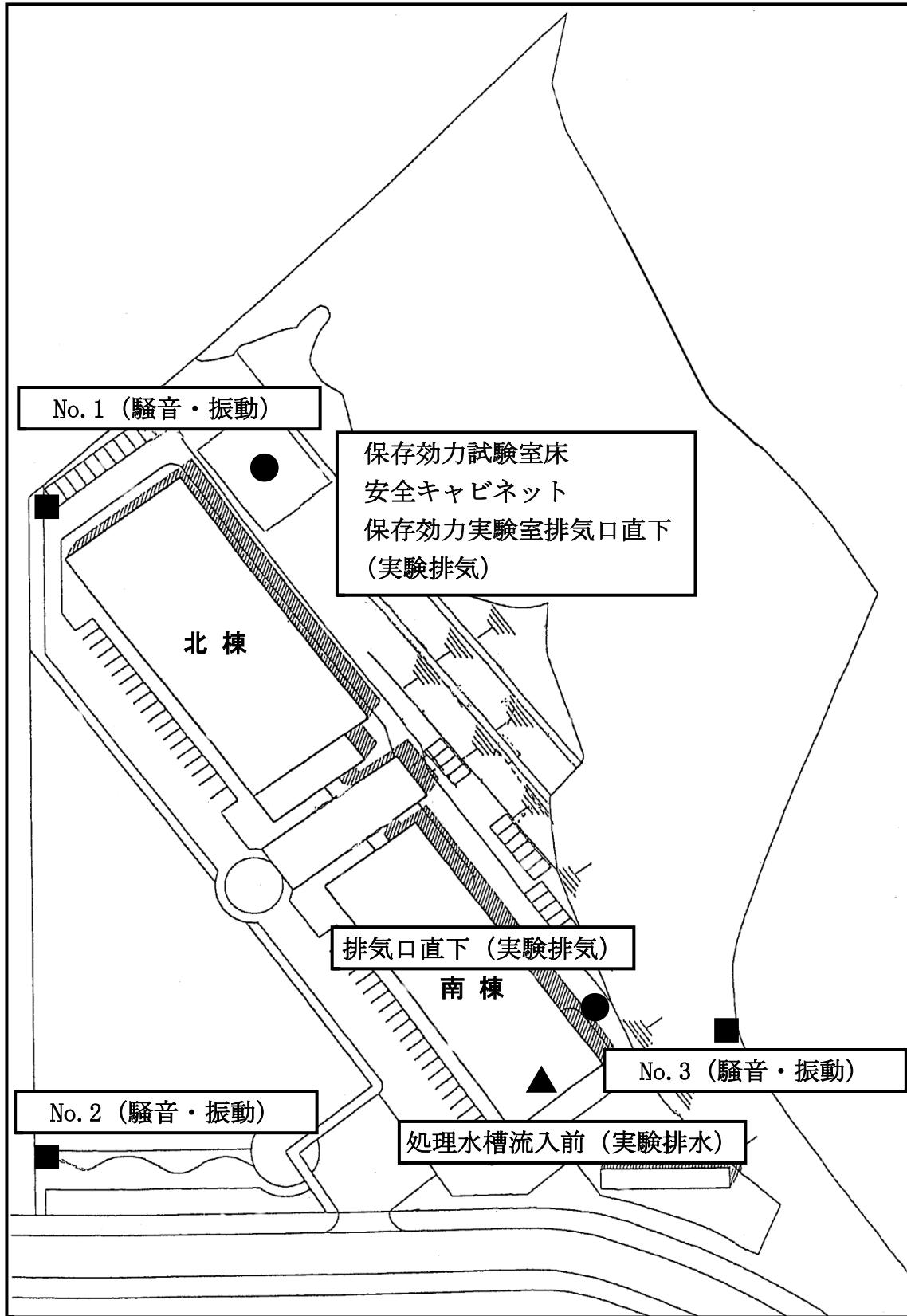
水素イオン濃度, 大腸菌群数 (平板培養法), 一般細菌, 遊離残留塩素

ボイラー排ガス項目 (5 地点, 年間 2 回)

ばいじん, 窒素酸化物

騒音・振動項目 (3 地点, 年間 1 回)

騒音、振動



参天製薬株式会社に係る調査地点図

1.4 上六印刷株式会社に係る調査

上六印刷株式会社に係る調査地点、頻度および調査主体

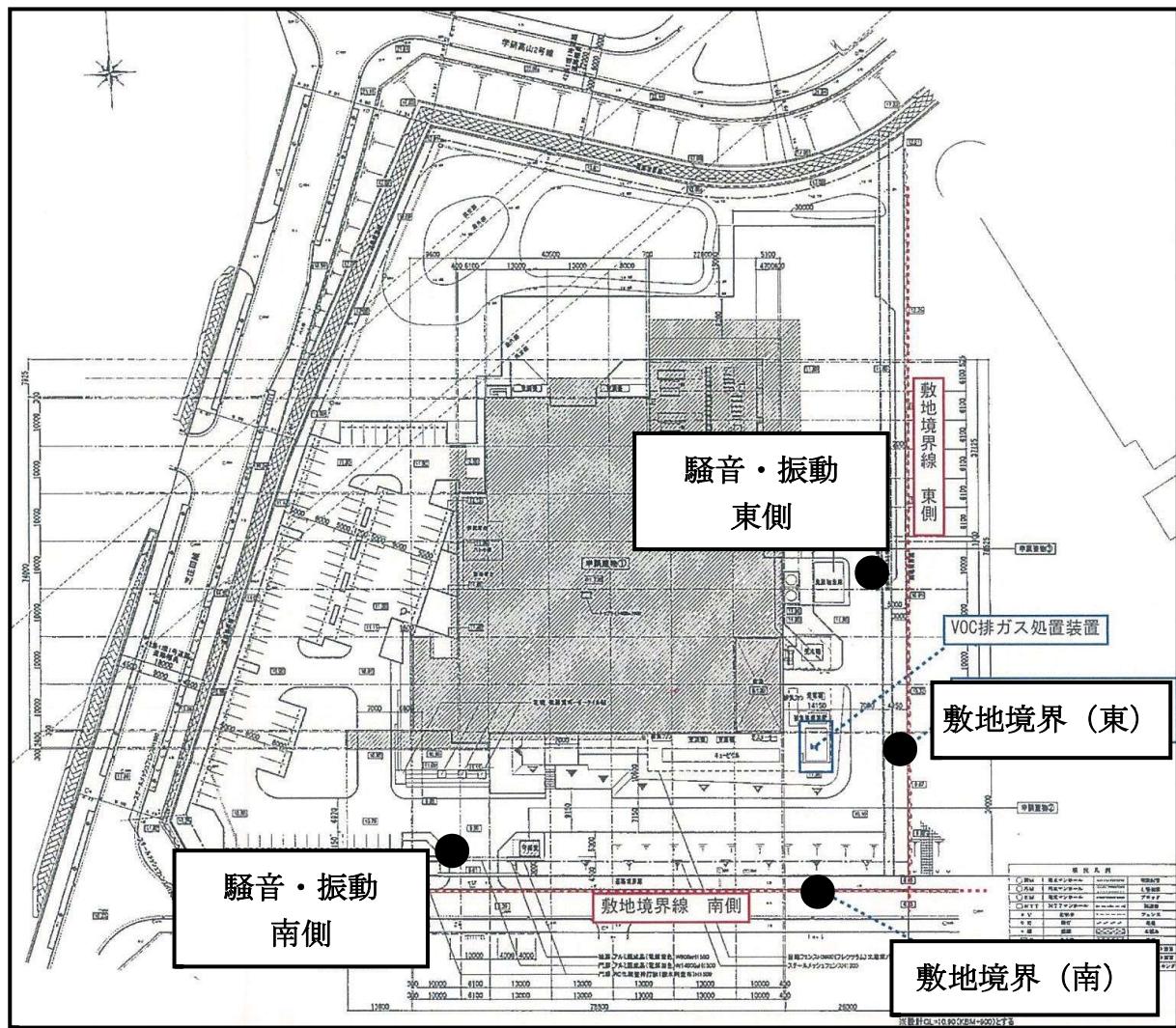
調査対象	調査地点	回数	調査主体
悪臭	敷地境界（東）	1回	上六印刷
	敷地境界（南）		
騒音・振動	南側・東側	1回	

悪臭項目 (2 地点, 年間 1 回)

酢酸エチル, トルエン, キシレン, 臭気濃度, 臭気指數

騒音・振動項目 (2 地点, 年間 1 回)

騒音、振動



上六印刷株式会社に係る調査地点図

1.5 株式会社バーレープラスに係る調査

株式会社バーレープラスに係る調査地点、頻度および調査主体

調査項目	調査地点	回数	調査主体
大気排ガス	No. 1 ディッピング総合排気ダクト 排出口	1回	バーレー プラス
悪臭	No. 1 ディッピング総合排気ダクト 排出口		
	No. 2 敷地境界		
水質	No. 1 放流口（排水口）		
騒音・振動	No. 1 敷地境界		
	No. 2 敷地境界		
	No. 3 敷地境界		
	No. 4 敷地境界		

大気排ガス項目 (1 地点、年間 1 回)

ばいじん濃度、窒素酸化物濃度、硫黄酸化物濃度、塩素濃度、塩化水素濃度、ふつ素濃度、カドミウムおよびその化合物、鉛およびその化合物

悪臭項目 (2 地点、年間 1 回)

No. 1 ディッピング総合排気ダクト 排出口

アンモニア、硫化水素、トリメチルアミン、プロピオニアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレルアルデヒド、イソバレルアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、キシレン、臭気指数、臭気濃度

No. 2 敷地境界

アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル、トリメチルアミン、アセトアルデヒド、プロピオニアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレルアルデヒド、イソバレルアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、スチレン、キシレン、プロピオニ酸、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸、イソ吉草酸、臭気指数、臭気濃度

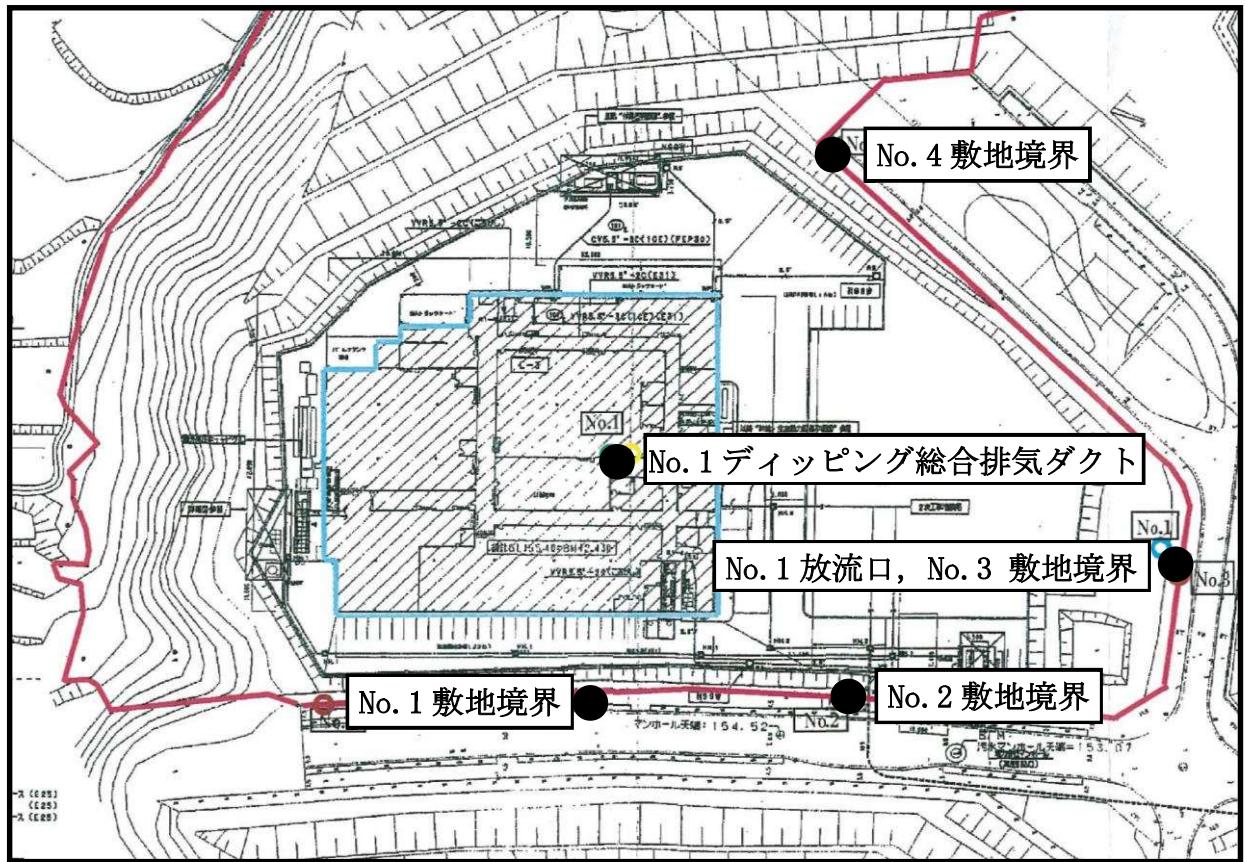
水質項目 (1 地点、年間 1 回)

No. 1 放流口（排水口）

水素イオン濃度 (pH)、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質 (SS)、ヘキサン抽出物質、全窒素、全りん、溶解性鉄

騒音・振動項目 (4 地点、年間 1 回)

騒音レベル、振動レベル



株式会社バー プラスに係る調査地点図

1.6 下水道排水に係る調査

下水道排水に係る調査地点、頻度および調査主体

調査項目	調査地点	回数	調査主体
下水道	高山ポンプ場	12回	生駒市
	大学院大学 最終放流枠	26回	大学院大学
	参天製薬 最終放流枠	25回	参天製薬
	上六印刷 排水採水用枠	4回	上六印刷

下水道 高山ポンプ場 (1 地点, 12 回)

【項目】

カドミウムおよびその化合物、シアノ化合物、有機燐化合物、鉛およびその化合物、六価クロム化合物、砒素およびその化合物、総水銀、アルキル水銀化合物、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレンおよびその化合物、フェノール類、銅およびその化合物、亜鉛およびその化合物、溶解性鉄、溶解性マンガン、クロムおよびその化合物、ふつ素化合物、水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質量、n-ヘキサン抽出物質（鉱油類含有量、動植物油脂類含有量）、窒素含有量、燐含有量、ヨウ素消費量、化学的酸素要求量、大腸菌群数、アンモニア性窒素含有量、亜硝酸性窒素および硝酸性窒素含有量、ほう素化合物、1,4-ジオキサン

下水道 大学院大学 最終放流枠 (1 地点, 13~26 回※)

【項目】

カドミウムおよびその化合物、シアノ化合物、有機燐化合物、鉛およびその化合物、六価クロム化合物、砒素およびその化合物、総水銀、アルキル水銀化合物、PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレンおよびその化合物、ふつ素化合物、水素イオン濃度、n-ヘキサン抽出物質（動植物油脂類含有量）、アンモニア性窒素含有量、亜硝酸性窒素および硝酸性窒素含有量、ほう素化合物、1,4-ジオキサン ※以上の項目 26 回/年
フェノール類、銅およびその化合物、亜鉛およびその化合物、溶解性鉄、溶解性マンガン、クロムおよびその化合物、生物化学的酸素要求量、浮遊物質量、n-ヘキサン抽出物質（鉱油類含有量）、窒素含有量、燐含有量、ヨウ素消費量 ※以上の項目 13 回/年

下水道 参天製薬 最終放流枡 (1 地点, 12~25 回※)

【項目】

カドミウムおよびその化合物, シアン化合物, 有機燐化合物, 鉛およびその化合物, 六価クロム化合物, 破壊およびその化合物, 総水銀, アルキル水銀化合物, PCB, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, ジクロロメタン, 四塩化炭素, 1, 2-ジクロロエタン, 1, 1-ジクロロエチレン, シス-1, 2-ジクロロエチレン, 1, 1, 1-トリクロロエタン, 1, 1, 2-トリクロロエタン, 1, 3-ジクロロプロペン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, ベンゼン, セレンおよびその化合物, ふつ素化合物, 水素イオン濃度, アンモニア性窒素含有量, 亜硝酸性窒素および硝酸性窒素含有量, ほう素化合物, 1, 4-ジオキサン

※以上の項目 25 回/年

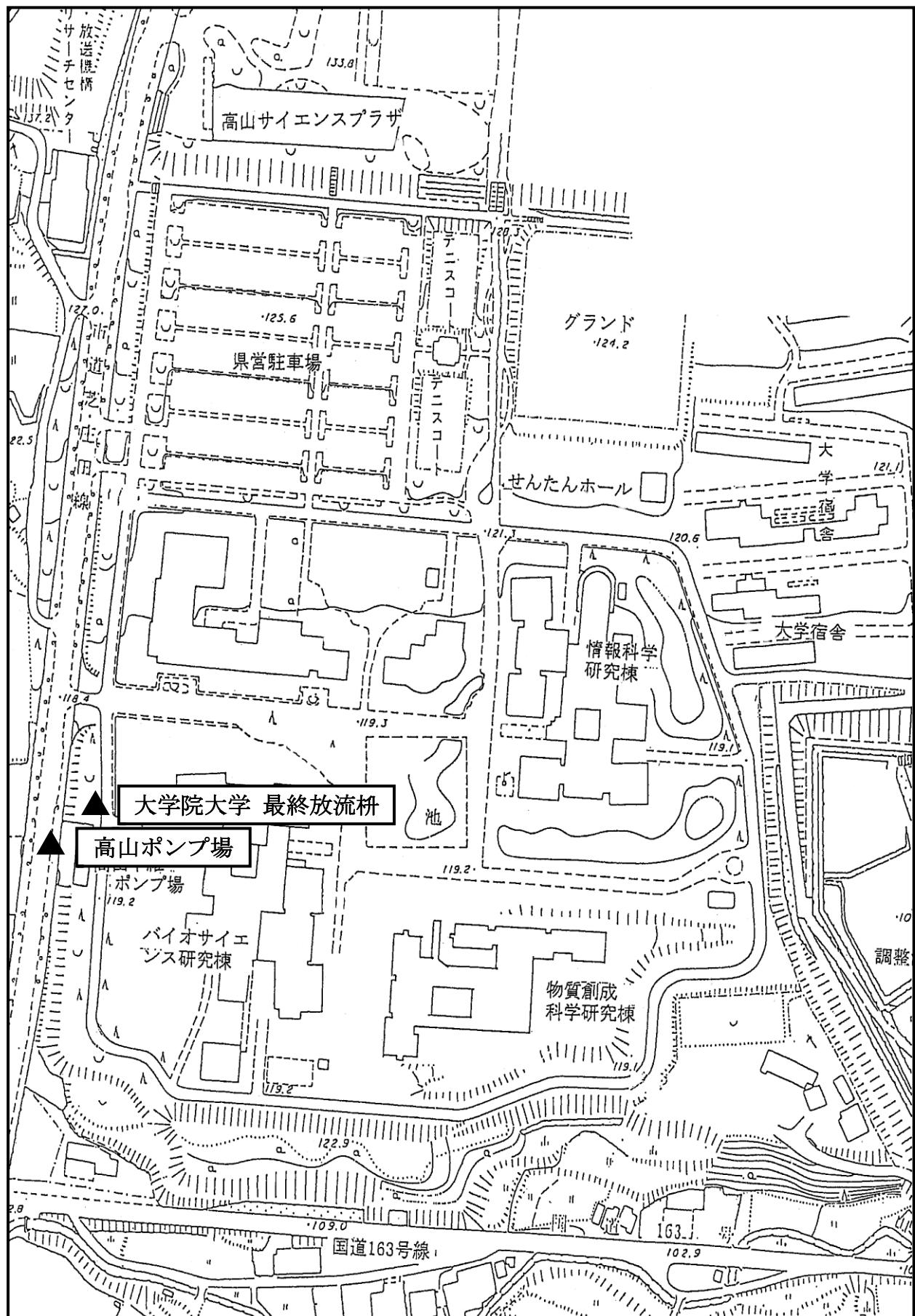
フェノール類, 銅およびその化合物, 亜鉛およびその化合物, 溶解性鉄, 溶解性マンガン, クロムおよびその化合物, 生物化学的酸素要求量, 浮遊物質量, n-ヘキサン抽出物質(鉱油類含有量, 動植物油脂類含有量), 窒素含有量, 燐含有量, ヨウ素消費量

※以上の項目 12 回/年

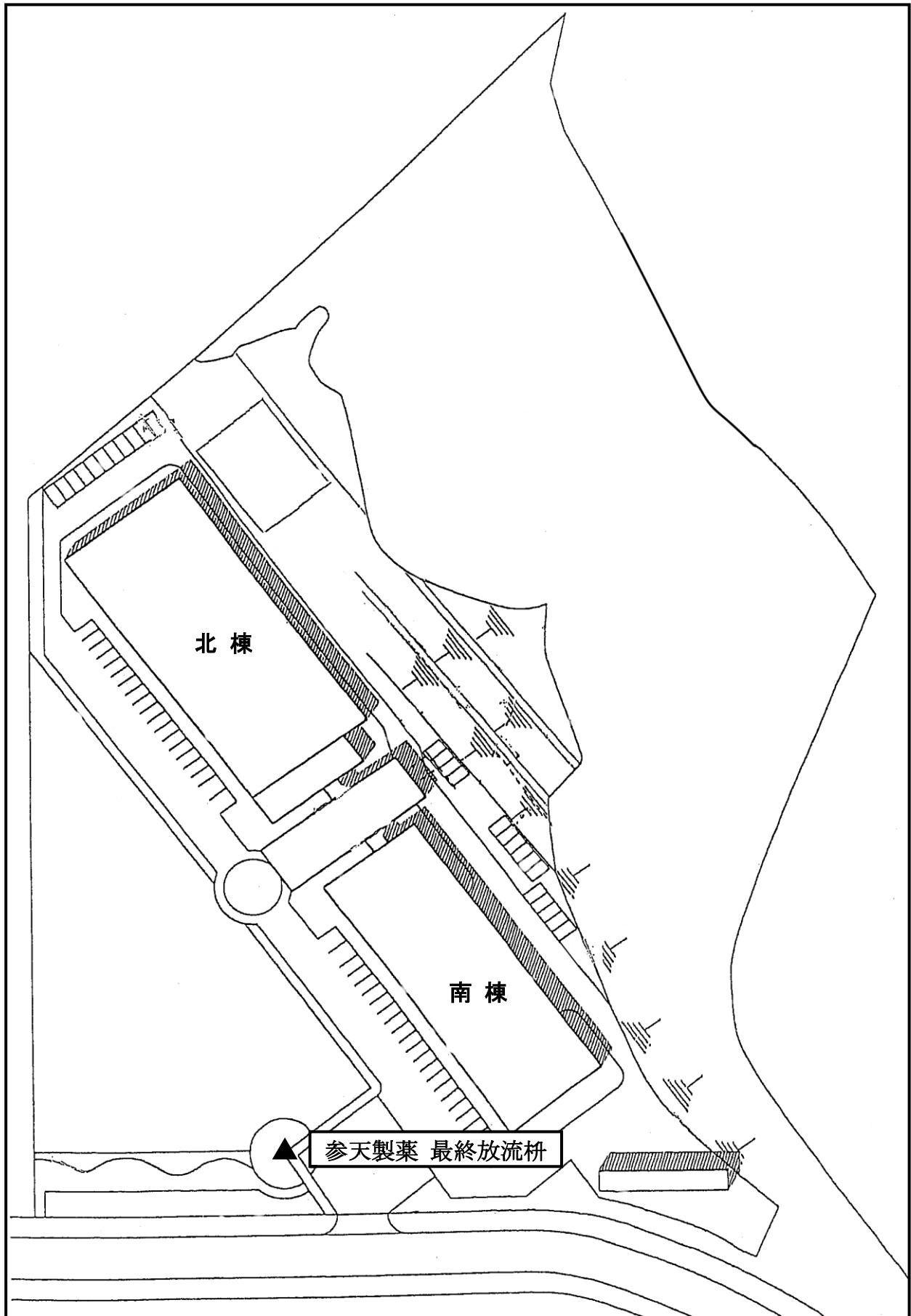
下水道 上六印刷 排水採水用枡 (1 地点, 年間 4 回)

【項目】

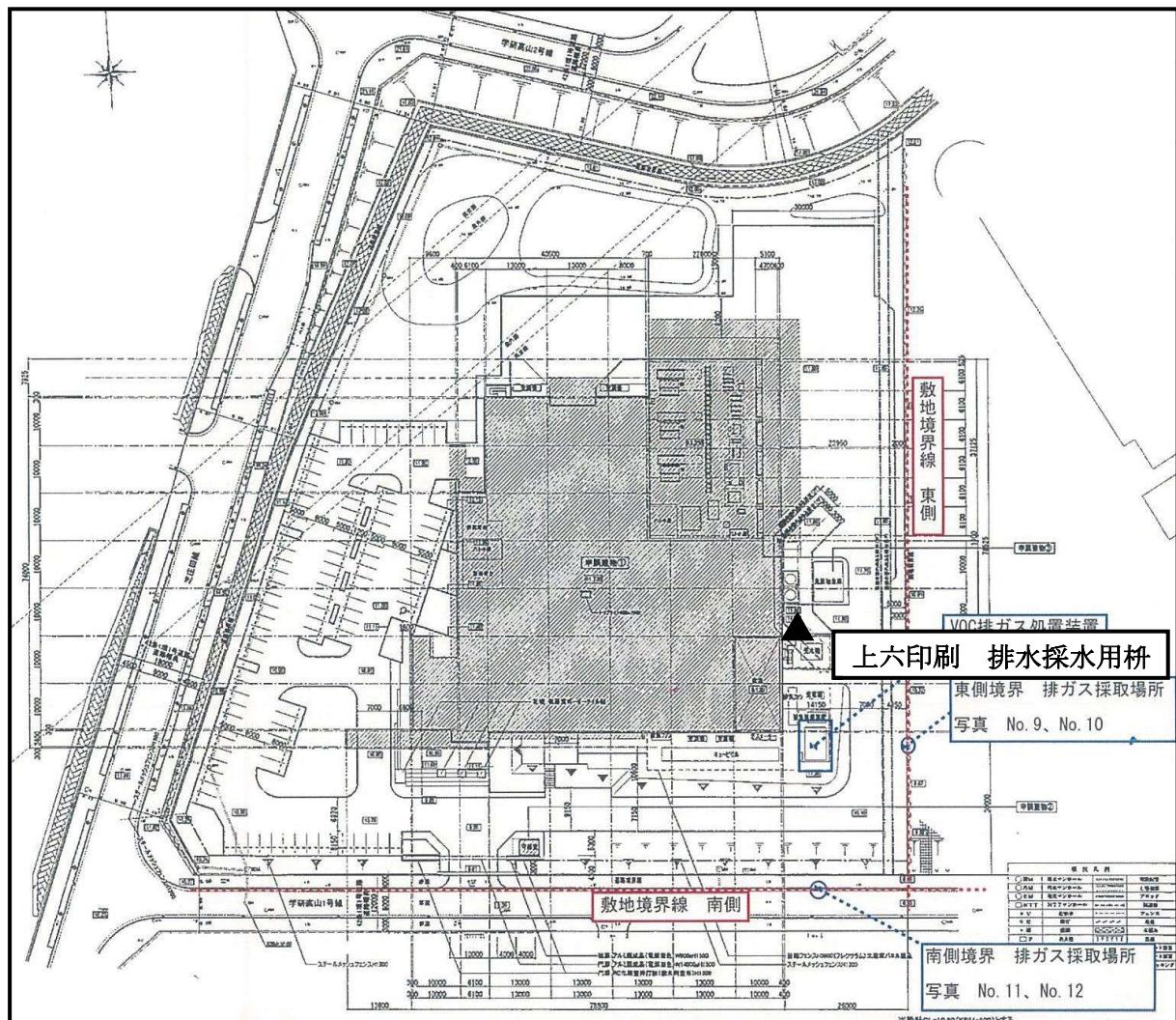
カドミウムおよびその化合物, シアン化合物, 有機燐化合物, 鉛およびその化合物, 六価クロム化合物, 破壊およびその化合物, 総水銀, アルキル水銀化合物, PCB, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, 四塩化炭素, 1, 1, 1-トリクロロエタン, ジクロロメタン, 1, 2-ジクロロエタン, 1, 1, 2-トリクロロエタン, 1, 1-ジクロロエチレン, シス-1, 2-ジクロロエチレン, ベンゼン, セレンおよびその化合物, 1, 3-ジクロロプロペン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, 水素イオン濃度, ほう素化合物, アンモニア性窒素, 亜硝酸性および硝酸性窒素含有量, フェノール類, 銅およびその化合物, 亜鉛およびその化合物, 溶解性鉄, 溶解性マンガン, クロムおよびその化合物, ふつ素化合物, 生物化学的酸素要求量, 浮遊物質量, n-ヘキサン抽出物質(鉱油類含有量, 動植物油脂類含有量), ヨウ素消費量, 窒素含有量, 燐含有量, 1, 4-ジオキサン



下水道排水に係る調査地点図



下水道排水に係る調査地点図



下水道排水に係る調査地点図

2. 学研高山地区に係る調査結果

2.1 大気質 一般環境項目

2.1.1 調査項目および測定方法

調査項目	測定方法	
水素イオン濃度（雨水）	雨水簡易採取法	JIS K0101
窒素酸化物	TEA 円筒ろ紙法	-
硫黄酸化物	TEA 円筒ろ紙法	-

2.1.2 調査結果

調査項目 調査月	水素イオン濃度 (雨水)	窒素酸化物 (ppm)	硫黄酸化物 (ppm)
令和年 4 月	5.1 (5.2)	0.010 (0.011)	0.0031 (0.0032)
5 月	5.1 (5.4)	0.012 (0.011)	0.0032 (0.0031)
6 月	5.3 (5.0)	0.006 (0.006)	0.0030 (0.0030)
7 月	5.6 (5.3)	0.006 (0.006)	0.0029 (0.0030)
8 月	5.8 (5.5)	0.005 (0.005)	0.0029 (0.0029)
9 月	6.0 (5.8)	0.006 (0.005)	0.0029 (0.0029)
10 月	5.9 (5.4)	0.006 (0.006)	0.0028 (0.0029)
11 月	6.4 (6.2)	0.007 (0.007)	0.0029 (0.0029)
12 月	5.2 (6.2)	0.009 (0.010)	0.0029 (0.0029)
令和 5 年 1 月	5.4 (6.0)	0.010 (0.011)	0.0029 (0.0030)
2 月	6.3 (6.5)	0.009 (0.010)	0.0029 (0.0030)
3 月	4.4 (5.4)	0.009 (0.009)	0.0029 (0.0030)
最小値	4.4 (5.0)	0.005 (0.005)	0.0028 (0.0029)
最大値	6.4 (6.5)	0.012 (0.011)	0.0032 (0.0032)
平均値	5.5 (5.6)	0.008 (0.008)	0.0029 (0.0030)

* 水素イオン濃度の平均値は降水量の重みをかけた加重平均値である。

※カッコ内の値はサイエンスプラザを除く生駒市の平均値である。

2.2 大気質 沿道項目

2.2.1 調査項目および測定方法

調査項目	測定方法	
二酸化硫黄	紫外線蛍光法	JIS B 7952
窒素酸化物	化学発光法	JIS B 7953
浮遊粒子状物質	β 線吸収法	JIS B 7954
一酸化炭素	非分散型赤外線吸収法	JIS B 7951
微小粒子状物質	β 線吸収法	環境大気常時監視 マニュアル 第6版
風向・風速	微風向風速計	地上気象観測指針

2.2.2 調査結果（国道163号線と市道芝庄田線との交差点） 調査年月日：令和4年11月3日～9日

調査項目		測定値	環境基準値
二酸化硫黄 (ppm)	1日平均最高値	0.001	0.04ppm 以下
	1時間最高値	0.002	0.1ppm 以下
二酸化窒素 (ppm)	1日平均最高値	0.012	0.06ppm 以下
一酸化窒素 (ppm)	1日平均最高値	0.011	-
窒素酸化物 (ppm)	1日平均最高値	0.023	-
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	1日平均最高値	0.020	0.10 mg/m ³ 以下
	1時間最高値	0.042	0.20 mg/m ³ 以下
一酸化炭素 (ppm)	1日平均最高値	0.4	10ppm 以下
	8時間平均最高値	0.5	20ppm 以下
微小粒子状物質 (μ g/m ³)	1日平均最高値	11.2	35 μ g/m ³ 以下
風向 (16方位)	最多風向	西北西	-
風速 (m/Sec)	期間平均値	0.5	-

※環境基準

二酸化硫黄: 1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。

二酸化窒素: 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

浮遊粒子状物質: 1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m³以下であること。

一酸化炭素: 1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

微小粒子状物質: 1年平均値が15 μ g/m³以下であり、かつ1日平均値が35 μ g/m³以下であること。

2.3 水質 河川・調整池項目

2.3.1 調査項目、測定方法および定量下限値

生活環境の保全に関する環境基準項目および付帯項目

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102. 7	-
水温	JIS K0102. 7	-
水素イオン濃度	JIS K0102. 12. 1	-
生物化学的酸素要求量	JIS K0102. 21	0. 5mg/L
化学的酸素要求量	JIS K0102. 17	0. 5mg/L
浮遊物質量	S46 環告第 59 号付表 9	1mg/L
溶存酸素量	JIS K0102. 32. 1	0. 5mg/L
大腸菌群数	S46 環告第 59 号別表 2 備考	2. 0MPN/100mL
流量	建設省河川砂防技術基準(案) 準拠	-

人の健康の保護に関する環境基準項目

調査項目	測定方法	定量下限値
カドミウム	JIS K0102. 55. 4	0. 0003mg/L
全シアン	JIS K0102. 38. 1. 2 および 38. 5	0. 01mg/L
鉛	JIS K0102. 54. 4	0. 001mg/L
六価クロム	JIS K0102. 65. 2. 1	0. 02mg/L
砒素	JIS K0102. 61. 4	0. 005mg/L
総水銀	S46 環告第 59 号付表 2	0. 0005mg/L
アルキル水銀	S46 環告第 59 号付表 3	0. 0005mg/L
P C B	S46 環告第 59 号付表 4	0. 0005mg/L
ジクロロメタン	JIS K0125. 5. 2	0. 002mg/L
四塩化炭素	JIS K0125. 5. 2	0. 0002mg/L
1, 2-ジクロロエタン	JIS K0125. 5. 2	0. 0004mg/L
1, 1-ジクロロエチレン	JIS K0125. 5. 2	0. 002mg/L
シス-1, 2-ジクロロエチレン	JIS K0125. 5. 2	0. 004mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	JIS K0125. 5. 2	0. 1mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	JIS K0125. 5. 2	0. 0006mg/L
トリクロロエチレン	JIS K0125. 5. 2	0. 001mg/L
テトラクロロエチレン	JIS K0125. 5. 2	0. 001mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	JIS K0125. 5. 2	0. 0002mg/L
チウラム	S46 環告第 59 号付表 5	0. 0006mg/L
シマジン	S46 環告第 59 号付表 6 の第 1	0. 0003mg/L
チオベンカルブ	S46 環告第 59 号付表 6 の第 1	0. 002mg/L
ベンゼン	JIS K0125. 5. 2	0. 001mg/L
セレン	JIS K0102. 67. 4	0. 005mg/L
硝酸性窒素および亜硝酸性窒素	JIS K0102. 43. 1. 2 および 43. 2. 5	0. 05mg/L
ふつ素	JIS K0102. 34. 4	0. 08mg/L
ほう素	JIS K0102. 47. 3	0. 01mg/L
1, 4-ジオキサン	S46 環告第 59 号付表 8 の第 3	0. 005mg/L

2.3.2 調査結果

西浦川

調査項目	調査日	令和4年 5月17日	令和4年 8月2日	令和4年 11月8日	令和5年 2月21日	農業用水基準
気温 (°C)		18.2	34.0	16.0	4.0	-
水温 (°C)		14.8	24.1	14.3	8.7	-
水素イオン濃度		6.7	7.0	7.2	7.0	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)		1.1	0.9	0.7	0.9	-
化学的酸素要求量 (mg/L)		4.1	4.3	3.9	3.5	6 以下
浮遊物質量 (mg/L)		1	14	15	6	100 以下
溶存酸素量 (mg/L)		8.6	6.4	11	10	5 以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)		5.1×10^1	6.4×10^0	1.1×10^1	1.0×10^1	-
流量 (m³/sec)		0.0017	0.0003	0.0026	0.0032	-

下線付きの値は農業用水基準を満足していない項目を示している。

山田川

調査項目	調査日	令和4年 5月26日	令和4年 8月26日	令和4年 11月16日	令和5年 2月8日	農業用水基準
気温 (°C)		21.8	35.5	20.0	6.0	-
水温 (°C)		19.8	32.0	15.4	7.8	-
水素イオン濃度		<u>7.9</u>	<u>8.3</u>	<u>7.9</u>	7.4	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)		0.8	2.0	1.1	1.1	-
化学的酸素要求量 (mg/L)		2.6	3.0	2.6	2.5	6 以下
浮遊物質量 (mg/L)		2	2	3	2	100 以下
溶存酸素量 (mg/L)		9.4	7.9	13	12	5 以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)		3.9×10^2	1.1×10^2	5.7×10^1	9.0×10^0	-
流量 (m³/sec)		0.0037	0.0065	0.0112	0.0121	-

下線付きの値は農業用水基準を満足していない項目を示している。

調整池

調査項目	調査日	令和4年 5月26日	令和4年 8月26日	令和4年 11月16日	令和5年 2月8日	農業用水基準
気温 (°C)		21.9	35.0	17.0	5.0	-
水温 (°C)		19.6	32.6	17.0	8.7	-
水素イオン濃度		<u>8.8</u>	<u>8.5</u>	<u>8.2</u>	<u>7.6</u>	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)		2.6	4.2	3.7	3.3	-
化学的酸素要求量 (mg/L)		3.6	4.9	5.6	<u>6.1</u>	6 以下
浮遊物質量 (mg/L)		6	10	6	19	100 以下
溶存酸素量 (mg/L)		12	15	14	13	5 以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)		1.8×10^1	6.0×10^0	3.0×10^0	2.0×10^1	-

下線付きの値は農業用水基準を満足していない項目を示している。

※農業用水基準 (農林省公害研究会 昭和45年, 農林水産技術会議昭和46年10月4日)

「農業(水稻)揚水基準」は、農林水産省が昭和44年春から約1ヵ年間、汚濁物質別について「水稻」に被害を与えない限度濃度を検討し、学識経験者の意見も取り入れて昭和45年3月に定めた基準で、法的な効力はないが水稻の正常な生育のために望ましいかんがい用水の指標として利用されている。

人の健康の保護に関する環境基準項目（調整池）

調査年月日：令和4年8月26日

調査項目	調査結果	人の健康の保護に関する環境基準
カドミウム (mg/L)	<0.0003	0.003 以下
全シアン (mg/L)	<0.01	検出されないこと
鉛 (mg/L)	<0.001	0.01 以下
六価クロム (mg/L)	<0.02	0.05 以下
砒素 (mg/L)	<0.005	0.01 以下
総水銀 (mg/L)	<0.0005	0.0005 以下
アルキル水銀 (mg/L)	<0.0005	検出されないこと
P C B (mg/L)	<0.0005	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	0.02 以下
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	0.002 以下
1, 2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	0.004 以下
1, 1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	0.1 以下
シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	0.04 以下
1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.1	1 以下
1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	0.006 以下
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.01 以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.01 以下
1, 3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	0.002 以下
チウラム (mg/L)	<0.0006	0.006 以下
シマジン (mg/L)	<0.0003	0.003 以下
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	0.02 以下
ベンゼン (mg/L)	<0.001	0.01 以下
セレン (mg/L)	<0.005	0.01 以下
硝酸性窒素および亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.05	10 以下
ふつ素 (mg/L)	0.11	0.8 以下
ほう素 (mg/L)	0.12	1 以下
1, 4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	0.05 以下

2.4 水質 井戸水項目

2.4.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102 .7	-
水温	JIS K0102 .7	-
一般細菌	厚生労働省告示第261号 別表 1	-
大腸菌	厚生労働省告示第261号 別表 2	-
カドミウムおよびその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.0003mg/L
水銀およびその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 7	0.00005mg/L
セレンおよびその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.001mg/L
鉛およびその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.001mg/L
ヒ素およびその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.001mg/L
六価クロム化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.002mg/L
亜硝酸態窒素	厚生労働省告示第261号 別表 13	0.004mg/L
シアノ化物イオンおよび塩化シアン	厚生労働省告示第261号 別表 12	0.001mg/L
硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	厚生労働省告示第261号 別表 13	0.01mg/L
フッ素およびその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 13	0.08mg/L
ホウ素およびその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.01mg/L
四塩化炭素	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.0002mg/L
1,4-ジオキサン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.005mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレンおよび トランス-1,2-ジクロロエチレン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.004mg/L
ジクロロメタン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.001mg/L
トリクロロエチレン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.001mg/L
ベンゼン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.001mg/L
塩素酸	厚生労働省告示第261号 別表 13	0.06mg/L
クロロ酢酸	厚生労働省告示第261号 別表 17	0.002mg/L
クロロホルム	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.006mg/L
ジクロロ酢酸	厚生労働省告示第261号 別表 17	0.003mg/L
ジプロモクロロメタン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.01mg/L
臭素酸	厚生労働省告示第261号 別表 18	0.001mg/L
総トリハロメタン	計算による	0.01mg/L
トリクロロ酢酸	厚生労働省告示第261号 別表 17	0.003mg/L
プロモジクロロメタン	厚生労働省告示第261号 别表 15	0.003mg/L
プロモホルム	厚生労働省告示第261号 别表 15	0.009mg/L
ホルムアルデヒド	厚生労働省告示第261号 别表 19	0.008mg/L
亜鉛およびその化合物	厚生労働省告示第261号 别表 6	0.01mg/L
アルミニウムおよびその化合物	厚生労働省告示第261号 别表 6	0.01mg/L
鉄およびその化合物	厚生労働省告示第261号 别表 6	0.03mg/L
銅およびその化合物	厚生労働省告示第261号 别表 6	0.01mg/L
ナトリウムおよびその化合物	厚生労働省告示第261号 别表 4	1mg/L
マンガンおよびその化合物	厚生労働省告示第261号 别表 6	0.005mg/L
塩化物イオン	厚生労働省告示第261号 别表 13	0.1mg/L
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	厚生労働省告示第261号 别表 6	1mg/L
蒸発残留物	厚生労働省告示第261号 别表 23	10mg/L
陰イオン界面活性剤	厚生労働省告示第261号 别表 24	0.02mg/L
ジェオスミン	厚生労働省告示第261号 别表 27	0.000001mg/L
2-メチルイソボルネオール	厚生労働省告示第261号 别表 27	0.000001mg/L
非イオン界面活性剤	厚生労働省告示第261号 别表 28	0.005mg/L
フェノール類	厚生労働省告示第261号 别表 29	0.0005mg/L
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	厚生労働省告示第261号 别表 30	0.3mg/L
水素イオン濃度	厚生労働省告示第261号 别表 31	-
味	厚生労働省告示第261号 别表 33	-
臭気	厚生労働省告示第261号 别表 34	-
色度	厚生労働省告示第261号 别表 36	0.5度
濁度	厚生労働省告示第261号 别表 41	0.2度

2.4.2 調査結果

調査結果 (No. 1 井戸)

調査年月日：令和4年8月2日

調査項目		調査結果	水道法基準	農業用水基準
気温	(°C)	36.5	-	-
水温	(°C)	17.5	-	-
一般細菌	(個/mL)	0	100以下	-
大腸菌	-	陰性	検出されないこと	-
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.0003	0.003以下	-
水銀およびその化合物	(mg/L)	<0.00005	0.0005以下	-
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ヒ素およびその化合物	(mg/L)	0.002	0.01以下	0.05以下
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
亜硝酸態窒素	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
シアノ化物イオンおよび塩化シアン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	(mg/L)	<0.01	10以下	-
フッ素およびその化合物	(mg/L)	0.29	0.8以下	-
ホウ素およびその化合物	(mg/L)	0.06	1.0以下	-
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	0.002以下	-
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シス-1,2-ジクロロエチレンおよび トランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
塩素酸	(mg/L)	<0.06	0.6以下	-
クロロ酢酸	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
クロロホルム	(mg/L)	<0.006	0.06以下	-
ジクロロ酢酸	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ジブロモクロロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
臭素酸	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
総トリハロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
トリクロロ酢酸	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
プロモジクロロメタン	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
プロモホルム	(mg/L)	<0.009	0.09以下	-
ホルムアルデヒド	(mg/L)	<0.008	0.08以下	-
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	1.0以下	0.5以下
アルミニウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	0.2以下	-
鉄およびその化合物	(mg/L)	3.5	0.3以下	-
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.01	1.0以下	0.02以下
ナトリウムおよびその化合物	(mg/L)	29	200以下	-
マンガンおよびその化合物	(mg/L)	0.19	0.05以下	-
塩化物イオン	(mg/L)	3.3	200以下	-
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/L)	54	300以下	-
蒸発残留物	(mg/L)	160	500以下	-
陰イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ジエオスミン	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
2-メチルイソポルネオール	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
非イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.005	0.02以下	-
フェノール類	(mg/L)	<0.0005	0.005以下	-
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(mg/L)	0.4	3以下	-
pH値	-	6.5	5.8~8.6	6.0~7.5
味	-	測定不可	異常でないこと	-
臭気	-	藻臭	異常でないこと	-
色度	(度)	2.0	5度以下	-
濁度	(度)	0.5	2度以下	-

※下線付きの値は基準を満足していない項目を示している

調査結果（No.2 井戸）

調査年月日：令和4年8月2日

調査項目		調査結果	水道法基準	農業用水基準
気温	(°C)	35.5	-	-
水温	(°C)	22.3	-	-
一般細菌	(個/mL)	0	100以下	-
大腸菌	-	陰性	検出されないこと	-
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.0003	0.003以下	-
水銀およびその化合物	(mg/L)	<0.00005	0.0005以下	-
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ヒ素およびその化合物	(mg/L)	0.002	0.01以下	0.05以下
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
亜硝酸態窒素	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
シアノ化物イオンおよび塩化シアノ	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	(mg/L)	<0.01	10以下	-
フッ素およびその化合物	(mg/L)	0.25	0.8以下	-
ホウ素およびその化合物	(mg/L)	0.07	1.0以下	-
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	0.002以下	-
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シス-1,2-ジクロロエチレンおよび トランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
塩素酸	(mg/L)	<0.06	0.6以下	-
クロロ酢酸	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
クロロホルム	(mg/L)	<0.006	0.06以下	-
ジクロロ酢酸	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ジブロモクロロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
臭素酸	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
総トリハロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
トリクロロ酢酸	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ブロモジクロロメタン	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ブロモホルム	(mg/L)	<0.009	0.09以下	-
ホルムアルデヒド	(mg/L)	<0.008	0.08以下	-
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	1.0以下	0.5以下
アルミニウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	0.2以下	-
鉄およびその化合物	(mg/L)	2.9	0.3以下	-
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.01	1.0以下	0.02以下
ナトリウムおよびその化合物	(mg/L)	21	200以下	-
マンガンおよびその化合物	(mg/L)	0.3	0.05以下	-
塩化物イオン	(mg/L)	3.9	200以下	-
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/L)	78	300以下	-
蒸発残留物	(mg/L)	200	500以下	-
陰イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ジエオスミン	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
2-メチルイソボルネオール	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
非イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.005	0.02以下	-
フェノール類	(mg/L)	<0.0005	0.005以下	-
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(mg/L)	0.5	3以下	-
pH値	-	6.7	5.8～8.6	6.0～7.5
味	-	測定不可	異常でないこと	-
臭気	-	藻臭	異常でないこと	-
色度	(度)	9.1	5度以下	-
濁度	(度)	1.7	2度以下	-

※下線付きの値は基準を満足していない項目を示している

調査結果 (No. 3 井戸)

調査年月日：令和4年8月2日

調査項目		調査結果	水道法基準	農業用水基準
気温	(°C)	36.5	-	-
水温	(°C)	17.9	-	-
一般細菌	(個/mL)	1	100以下	-
大腸菌	-	陰性	検出されないこと	-
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.0003	0.003以下	-
水銀およびその化合物	(mg/L)	<0.00005	0.0005以下	-
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ヒ素およびその化合物	(mg/L)	0.009	0.01以下	0.05以下
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
亜硝酸態窒素	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
シアノ化物イオンおよび塩化シアノ	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	(mg/L)	<0.01	10以下	-
フッ素およびその化合物	(mg/L)	0.34	0.8以下	-
ホウ素およびその化合物	(mg/L)	0.1	1.0以下	-
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	0.002以下	-
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シス-1,2-ジクロロエチレンおよび トランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
塩素酸	(mg/L)	0.07	0.6以下	-
クロロ酢酸	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
クロロホルム	(mg/L)	<0.006	0.06以下	-
ジクロロ酢酸	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ジブロモクロロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
臭素酸	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
総トリハロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
トリクロロ酢酸	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
プロモジクロロメタン	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
プロモホルム	(mg/L)	<0.009	0.09以下	-
ホルムアルデヒド	(mg/L)	<0.008	0.08以下	-
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	0.11	1.0以下	0.5以下
アルミニウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	0.2以下	-
鉄およびその化合物	(mg/L)	<u>1.8</u>	0.3以下	-
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.01	1.0以下	0.02以下
ナトリウムおよびその化合物	(mg/L)	35	200以下	-
マンガンおよびその化合物	(mg/L)	<u>0.2</u>	0.05以下	-
塩化物イオン	(mg/L)	3.6	200以下	-
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/L)	61	300以下	-
蒸発残留物	(mg/L)	190	500以下	-
陰イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ジエオスミン	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
2-メチルイソボルネオール	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
非イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.005	0.02以下	-
フェノール類	(mg/L)	<0.0005	0.005以下	-
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(mg/L)	0.4	3以下	-
pH値	-	7	5.8~8.6	6.0~7.5
味	-	測定不可	異常でないこと	-
臭気	-	藻臭	異常でないこと	-
色度	(度)	<u>5.8</u>	5度以下	-
濁度	(度)	0.5	2度以下	-

※下線付きの値は基準を満足していない項目を示している

3. 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査結果

3.1 実験排気項目

3.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102.7	-
風向風速	太田式ハンド風向風速計	0.5m/sec
大腸菌群	衛生試験法 (マッコンキー培地法)	0個/皿
一般細菌	衛生試験法 (トリプトソイ培地法)	0個/皿

3.1.2 調査結果

P2 排気口直下

調査項目 調査日	気温 (°C)	風向 (16 方位)	風速 (m/sec)	大腸菌群 (個/皿)			一般細菌 (個/皿)		
令和4年4月22日	21.0	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	0
5月17日	19.6	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	1
6月7日	21.0	北	1.5	0	0	0	0	0	0
7月7日	33.0	南東	0.7	0	0	0	1	0	2
8月2日	34.0	南	1.2	0	0	0	0	0	1
9月8日	22.0	北	1.5	0	0	0	1	0	2
10月4日	29.0	南	0.5	0	0	0	1	0	0
11月8日	17.0	静穏	0.5未満	0	0	0	1	0	0
12月6日	10.0	南	1.5	0	0	0	0	0	0
令和5年1月11日	2.0	北	0.5	0	0	0	0	0	0
2月21日	5.0	北	1.5	0	0	0	0	0	0
3月7日	16.0	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	0
最小値	2.0	—	0.5未満	0			0		
最大値	34.0	—	1.5	0			2		

屋上排気口

調査項目 調査日	気温	風向	風速	大腸菌群			一般細菌		
	(°C)	(16 方位)	(m/sec)	(個/皿)			(個/皿)		
令和4年4月22日	21.2	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	0
5月17日	19.2	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	0
6月7日	23.0	北	1.5	0	0	0	0	0	0
7月7日	33.0	南東	1.2	0	0	0	0	0	0
8月2日	34.0	南	1.5	0	0	0	0	1	0
9月8日	22.0	北	1.0	0	0	0	0	0	0
10月4日	29.0	南	0.5	0	0	0	1	0	0
11月8日	16.8	静穏	0.5未満	0	0	0	0	1	0
12月6日	9.0	南	0.5	0	0	0	0	0	0
令和5年1月11日	2.0	北	0.5	0	0	0	1	0	0
2月21日	5.0	北	2.0	0	0	0	2	1	0
3月7日	16.0	南	0.7	0	0	0	0	1	0
最小値	2.0	—	0.5未満	0			0		
最大値	34.0	—	2.0	0			2		

3.1.3 過年度調査結果 (平成6～令和3年)

P2 排気口直下

	気温 (°C)	大腸菌群 (個/皿)	一般細菌 (個/皿)
最小値	-0.8	0	0
最大値	34.5	1	170

屋上排気口

	気温 (°C)	大腸菌群 (個/皿)	一般細菌 (個/皿)
最小値	0.6	0	0
最大値	36.0	1	21

3.2 実験排水項目

3.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
水素イオン濃度	JIS K0102. 12. 1	-
大腸菌群数	下水試験方法	0 個/mL
一般細菌	下水試験方法	0 個/mL
遊離残留塩素	JIS K0102. 33. 2	0.05mg/L

3.2.2 調査結果

調査日	調査項目 水素イオン濃度 (-)	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
令和4年4月22日	6.5	0	9	0.5
5月17日	6.8	0	15	1.0
6月7日	7.1	0	3	0.3
7月7日	6.9	0	220	0.4
8月2日	6.5	0	510	0.1
9月8日	6.8	0	98	0.2
10月4日	6.6	0	1200	0.2
11月8日	6.6	0	24	0.2
12月6日	6.3	0	81	0.6
令和5年1月11日	6.5	0	27	0.6
2月21日	6.7	0	8	0.3
3月7日	7.3	0	42	0.3
最小値	6.3	0	3	0.1
最大値	7.3	0	1200	1.0

3.2.3 過年度結果 (平成6～令和3年)

	水素イオン濃度 (-)	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
最小値	6.1	0	2	0.05
最大値	8.2	35000	770000	13

3.3 RI 関係項目

3.3.1 空間線量率

RI 管理区域内および周辺区域の 41 地点全てにおいて異常はみられなかった。

3.3.2 排気口 平均放射能濃度

調査月	γ 線 (Bq/cm ³)	β (γ) 線 (Bq/cm ³)	$\ヨウ素$ (Bq/cm ³)
令和 4 年 4 月	N. D.	N. D.	N. D.
5 月	N. D.	N. D.	N. D.
6 月	N. D.	N. D.	N. D.
7 月	N. D.	N. D.	N. D.
8 月	N. D.	N. D.	N. D.
9 月	N. D.	N. D.	N. D.
10 月	N. D.	N. D.	N. D.
11 月	N. D.	N. D.	N. D.
12 月	N. D.	N. D.	N. D.
令和 5 年 1 月	N. D.	N. D.	N. D.
2 月	N. D.	N. D.	N. D.
3 月	N. D.	N. D.	N. D.

3.3.3 希釀槽 放射能濃度

調査月	排水回数	排水量(m ³)	γ 線, β 線 (濃度限度に対する割合)	
			平均値	最大値
令和 4 年 4 月	0	-	-	-
5 月	0	-	-	-
6 月	0	-	-	-
7 月	0	-	-	-
8 月	0	-	-	-
9 月	1	9.21	0.00	0.00
10 月	0	-	-	-
11 月	0	-	-	-
12 月	0	-	-	-
令和 5 年 1 月	0	-	-	-
2 月	0	-	-	-
3 月	0	-	-	-

*排水していない月は測定を行っていない。

4. 参天製薬株式会社に係る調査結果

4.1 実験排気項目

4.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102.7	-
風向風速	太田式ハンド風向風速計	0.5m/sec
大腸菌群	衛生試験法 (マッコンキー培地法)	0個/皿
一般細菌	衛生試験法 (トリプトソイ培地法)	0個/皿

4.1.2 調査結果（排気口直下）

調査項目 調査日	気温 (°C)	風向 (16 方位)	風速 (m/sec)	大腸菌群 (個/皿)			一般細菌 (個/皿)		
令和4年4月22日	20.2	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	0
5月17日	18.1	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	0
6月7日	21.0	北	1.5	0	0	0	1	0	0
7月7日	30.0	北	1.4	0	0	0	1	0	1
8月2日	33.0	南	0.5	0	0	0	1	0	0
9月8日	22.0	北	1.0	0	0	0	0	0	0
10月4日	29.0	南	0.5	0	0	0	2	1	1
11月8日	18.0	静穏	0.5未満	0	0	0	0	0	0
12月6日	11.0	南	0.5	0	0	0	1	0	1
令和5年1月11日	4.0	北	0.5	0	0	0	0	0	0
2月21日	7.0	北	0.5	0	0	0	0	0	0
3月7日	16.5	静穏	0.5未満	0	0	0	0	1	1
最小値	4.0	—	0.5未満	0			0		
最大値	33.0	—	1.5	0			2		

4.1.3 過年度調査結果（平成6～令和3年）

	気温 (°C)	大腸菌群 (個/皿)	一般細菌 (個/皿)
最小値	3.0	0	0
最大値	35.1	2	9

4.1.4 調査結果（保存効力試験室床）

調査日・単位 調査項目	令和4年 5月17日			令和4年 8月2日			令和4年 11月8日			令和5年 2月21日		
	(個/皿)			(個/皿)			(個/皿)			(個/皿)		
黄色ブドウ球菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑膿菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒カビ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
カンジタ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Aspergillus brasiliensis</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Brevundimonas diminuta</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
枯草菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Clostridium sporogenes</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最小値	0											
最大値	1											

4.1.5 過年度調査結果（平成31年～令和3年）

	黄色ブドウ 球菌 (個/皿)	緑膿菌 (個/皿)	黒カビ (個/皿)	カンジタ (個/皿)	<i>Aspergillus brasiliensis</i> (個/皿)	<i>Brevundimonas diminuta</i> (個/皿)	枯草菌 (個/皿)	<i>Clostridium sporogenes</i> (個/皿)
最小値	0							
最大値	2							

4.1.6 調査結果（安全キャビネット）

調査日・単位 調査項目	令和4年 5月17日			令和4年 8月2日			令和4年 11月8日			令和5年 2月21日		
	(個/皿)			(個/皿)			(個/皿)			(個/皿)		
黄色ブドウ球菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑膿菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒カビ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カンジタ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Aspergillus brasiliensis</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Brevundimonas diminuta</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
枯草菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Clostridium sporogenes</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最小値	0											
最大値	0											

4.1.7 過年度調査結果（平成31年～令和3年）

	黄色ブドウ球菌 (個/皿)	緑膿菌 (個/皿)	黒カビ (個/皿)	カンジタ (個/皿)	<i>Aspergillus brasiliensis</i> (個/皿)	<i>Brevundimonas diminuta</i> (個/皿)	枯草菌 (個/皿)	<i>Clostridium sporogenes</i> (個/皿)
最小値					0			
最大値					3			

4.1.8 調査結果（保存効力実験室排気口直下）

調査項目 調査日	令和4年 5月17日			令和4年 8月2日			令和4年 11月8日			令和5年 2月21日		
	(個/皿)			(個/皿)			(個/皿)			(個/皿)		
黄色ブドウ球菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緑膿菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒カビ	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1
カンジタ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Aspergillus brasiliensis</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Brevundimonas diminuta</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
枯草菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<i>Clostridium sporogenes</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最小値							0					
最大値							1					

4.1.9 過年度調査結果（平成31年～令和3年）

	黄色ブドウ球菌 (個/皿)	緑膿菌 (個/皿)	黒カビ (個/皿)	カンジタ (個/皿)	<i>Aspergillus brasiliensis</i> (個/皿)	<i>Brevundimonas diminuta</i> (個/皿)	枯草菌 (個/皿)	<i>Clostridium sporogenes</i> (個/皿)
最小値					0			
最大値					2			

4.1.10 調査結果（気温・風向・風速）

調査地点	保存効力試験室床	安全キャビネット	保存効力実験室排気口直下		
調査項目 調査日	気温 (°C)		気温 (°C)	気温 (°C)	風向 (-) 風速 (m/sec)
	令和4年5月17日	20.0	20.0	19.9	静穏 0.5未満
8月2日	21.1	21.1	35.6	南 1.7	
11月8日	21.8	21.8	20.0	静穏 0.5未満	
令和5年2月21日	21.0	21.0	6.0	北 1.0	
最小値	20.0	20.0	6.0	- 0.5未満	
最大値	21.8	21.8	35.6	- 1.7	

4.2 実験排水項目

4.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
水素イオン濃度	JIS K0102. 12. 1	-
大腸菌群数	下水試験方法	0 個/mL
一般細菌	下水試験方法	0 個/mL
遊離残留塩素	JIS K0102. 33. 2	0.05mg/L

4.2.2 調査結果

調査日\調査項目	水素イオン濃度 (-)	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
令和4年4月22日	5.9	0	200	0.2
5月17日	6.8	0	94	0.2
6月7日	7.0	0	31	0.3
7月7日	7.1	0	42	0.4
8月2日	6.8	0	49	0.8
9月8日	7.0	0	140	0.8
10月4日	6.8	0	280	0.5
11月8日	7.0	0	200	0.2
12月6日	6.5	0	350	0.2
令和5年1月11日	6.5	0	46	1.0
2月21日	6.7	0	140	0.2
3月7日	6.9	0	100	0.3
最小値	5.9	0	31	0.2
最大値	7.1	0	350	1.0

4.2.3 過年度調査結果 (平成6～令和3年)

	水素イオン濃度 (-)	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
最小値	5.9	0	3	0.05
最大値	7.5	5800	310000	1.0

4.3 ボイラー排ガス項目

4.3.1 調査項目および測定方法

調査項目	測定方法	定量下限値
ダスト濃度	JIS Z8088 移動採取法	0.001g/Nm ³
窒素酸化物濃度	JIS K0104 化学発光分析法	–
残存酸素濃度	JIS K0301 オルザットガス分析法	–

4.3.2 調査結果

調査項目	調査月	南棟	北棟 B-201A	北棟 B-201B	北棟 CH-201A	北棟 CH-201B
ダスト濃度* (g/Nm ³)	7月	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	1月	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	基準値	0.10				
窒素酸化物濃度 (v/vppm)	7月	17	17	21	29	28
	1月	23	18	22	34	35
	基準値	150				
残存酸素濃度 (v/v%)	7月	7.7	4.9	4.3	7.8	5.0
	1月	8.6	7.8	7.7	9.7	9.4

*ダスト濃度および窒素酸化物はO₂5%換算値である

4.4 騒音・振動項目

4.4.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
騒音レベル	JIS Z 8731 環境騒音の表示・測定方法	–
振動レベル	JIS Z 8735 振動レベル測定方法	–

4.4.2 調査結果

調査項目	No. 1	No. 2	No. 3	基準値
騒音レベル	朝 (dB)	43	43	60
	昼間① (dB)	45	43	39
	昼間② (dB)	44	41	40
	夕 (dB)	46	41	39
	夜間① (dB)	39	41	39
	夜間② (dB)	40	41	39
振動レベル	昼間① (dB)	29	28	<25
	昼間② (dB)	25	29	<25
	夜間① (dB)	<25	25	<25
	夜間② (dB)	<25	25	<25

5. 上六印刷株式会社に係る調査結果

5.1 悪臭項目

5.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
酢酸エチル	昭和47年環境庁告示第9号別表5,6,7	0.3 ppm
トルエン		1 ppm
キシレン		0.1 ppm
臭気濃度	平成7年環境庁告示第63号	10
臭気指数		10

5.1.2 調査結果

調査項目	敷地境界 東側	敷地境界 南側	基準値
酢酸エチル (ppm)	<0.3	<0.3	7
トルエン (ppm)	<1	<1	30
キシレン (ppm)	<0.1	<0.1	2
臭気濃度 (-)	<10	<10	-
臭気指数 (-)	<10	<10	20

5.2 騒音・振動項目

5.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
騒音レベル	JIS Z 8731 環境騒音の表示・測定方法	-
振動レベル	JIS Z 8735 振動レベル測定方法	-

5.2.2 調査結果

調査項目		敷地境界 南側	敷地境界 東側	基準値
騒音レベル	朝 (dB)	42	48	60
	昼間 (dB)	46	51	65
	夕 (dB)	41	46	60
	夜間 (dB)	43	45	50
振動レベル	昼間 (dB)	33	30	65
	夜間 (dB)	<30	<30	60

* 騒音レベルは90%レンジ下端値(L₉₅)、振動レベルは80%レンジ上端値(L₁₀)を採用した。

6. 株式会社バーレープラスに係る調査結果

6.1 大気排ガス項目

6.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
ばいじん濃度	JIS Z 8808 円筒ろ紙法	0.01 g/m ³
窒素酸化物濃度	JIS K 0104 イオンクロマトグラフ法	1 vol ppm
硫黄酸化物濃度	JIS K 0103 イオンクロマトグラフ法	-
塩素濃度	JIS K 0106 二塩化3,3'-ジメチルベンジジニウム吸光光度法	0.1 mg/m ³
塩化水素濃度	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法	-
ふつ素およびふつ化珪素	JIS K 0105 ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法	0.3 mg/m ³
カドミウムおよびその化合物	JIS K 0083 電気加熱原子吸光光度法	0.02 mg/m ³
鉛およびその化合物	JIS K 0083 電気加熱原子吸光光度法	0.02 mg/m ³

6.1.2 調査結果

調査項目	調査月	No.1 デイッピング 総合排気ダクト 排出口	基準値
ばいじん濃度* (g/m ³)	2月	<0.001	0.20
窒素酸化物濃度* (vol ppm)		<1	230
硫黄酸化物濃度 (vol ppm) (m ³ /h)		0.025	-
塩素濃度 (mg/m ³)		0.073	3.1
塩化水素濃度 (mg/m ³)		0.38	30
ふつ素およびふつ化珪素 (mg/m ³)		0.11	80
カドミウムおよびその化合物 (mg/m ³)		<0.3	1.0
鉛およびその化合物 (mg/m ³)		<0.02	1.0
		<0.02	10

*ばいじん濃度および窒素酸化物はO₂換算値である

6.2 惡臭項目

6.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
アンモニア	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 1 に掲げる方法	0.1vol ppm
メチルメルカプタン	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 2 に掲げる方法	0.0002vol ppm
硫化水素		0.002vol ppm
硫化メチル		0.001vol ppm
二硫化メチル		0.0009vol ppm
トリメチルアミン	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 3 に掲げる方法	0.0005vol ppm
アセトアルデヒド	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 4 に掲げる方法	0.005vol ppm
プロピオンアルデヒド		0.005vol ppm
ノルマルブチルアルデヒド		0.0009vol ppm
イソブチルアルデヒド		0.002vol ppm
ノルマルバレルアルデヒド		0.0009vol ppm
イソバレルアルデヒド		0.0003vol ppm
イソブタノール	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 5 に掲げる方法	0.1vol ppm
酢酸エチル	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 6 に掲げる方法	0.1vol ppm
メチルイソブチルケトン		0.1vol ppm
トルエン	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 7 に掲げる方法	0.1vol ppm
スチレン		0.1vol ppm
キシレン		0.3vol ppm
プロピオン酸	昭和 47 年環境庁告示第 9 号別表第 8 に掲げる方法	0.003vol ppm
ノルマル酪酸		0.0001vol ppm
ノルマル吉草酸		0.00009vol ppm
イソ吉草酸		0.0001vol ppm
臭気指数	平成 7 年環境庁告示第 63 号 三点比較式臭袋法	10
臭気濃度		10

6.2.2 調査結果 (No.1 ディッピング総合排気ダクト排出口)

調査項目	No.1 ディッピング総合排気ダクト排出口		基準値 (m ³ /h)	
	2月			
	(vol ppm)	(m ³ /h)		
アンモニア	<0.1	<0.004	0.38	
硫化水素	<0.002	<0.00008	0.011	
トリメチルアミン	<0.0005	<0.00002	0.0038	
プロピオノンアルデヒド	<0.005	<0.0002	0.019	
ノルマルブチルアルデヒド	<0.0009	<0.00004	0.0057	
イソブチルアルデヒド	<0.002	<0.00008	0.013	
ノルマルバレルアルデヒド	<0.0009	<0.00004	0.0038	
イソバレルアルデヒド	<0.0003	<0.00002	0.0011	
イソブタノール	<0.1	<0.004	0.76	
酢酸エチル	<0.1	<0.004	1.3	
メチルイソブチルケトン	<0.1	<0.004	0.57	
トルエン	<0.1	<0.004	5.7	
キシレン	<0.3	<0.02	0.38	

調査項目	No.1 ディッピング総合排気ダクト排出口	基準値
	2月	
臭気指数	24	-
臭気濃度	251	500

6.2.3 調査結果 (No.2 敷地境界)

調査項目	No.2 敷地境界 (vol ppm)	基準値 (vol ppm)
	2月	
アンモニア	<0.1	2
メチルメルカプタン	<0.0002	0.004
硫化水素	<0.002	0.06
硫化メチル	<0.001	0.05
二硫化メチル	<0.0009	0.03
トリメチルアミン	<0.0005	0.02
アセトアルデヒド	<0.005	0.1
プロピオンアルデヒド	<0.005	0.1
ノルマルブチルアルデヒド	<0.0009	0.03
イソブチルアルデヒド	<0.002	0.07
ノルマルバレルアルデヒド	<0.0009	0.02
イソバレルアルデヒド	<0.0003	0.006
イソブタノール	<0.1	4
酢酸エチル	<0.1	7
メチルイソブチルケトン	<0.1	3
トルエン	<0.1	30
スチレン	<0.1	0.8
キシレン	<0.3	2
プロピオン酸	<0.003	0.07
ノルマル酪酸	<0.0001	0.002
ノルマル吉草酸	<0.00009	0.002
イソ吉草酸	<0.0001	0.004

調査項目	No.2 敷地境界	基準値
	2月	
臭気指数	<10	-
臭気濃度	<10	20

6.3 水質項目

6.3.1 調査項目、測定方法および定量下限値 (No. 1 放流口(排水口))

調査項目	測定方法	定量下限値
水素イオン濃度(pH)	JIS K 0102 12.1	-
生物化学的酸素要求量	JIS K 0102 21 および 32.1	1
化学的酸素要求量	JIS K 0102 17	0.5
浮遊物質 (SS)	昭和 46 年環告第 59 号	5
ヘキサン抽出物質	昭和 49 年環告第 64 号付表 4	1
溶解性鉄	JIS K 0102 57.2	0.1
全りん	JIS K 0102 46.3.1 および 46.1.1	0.1
全窒素	JIS K 0102 45.2	0.1

6.3.2 調査結果 (No. 1 放流口(排水口))

調査項目	No. 1 放流口(排水口)	基準値
	2月	
水素イオン濃度(pH) (-)	7.9	5.8～8.6
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.0	25
化学的酸素要求量 (mg/L)	4.1	-
浮遊物質 (SS) (mg/L)	6.5	90
ヘキサン抽出物質 (mg/L)	<1	5
溶解性鉄 (mg/L)	0.14	10
全りん (mg/L)	<0.1	16
全窒素 (mg/L)	1.4	120

6.4 騒音・振動項目

6.4.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
騒音レベル	JIS Z 8731 環境騒音の表示・測定方法	-
振動レベル	JIS Z 8735 振動レベル測定方法	-

6.4.2 調査結果

調査項目		調査月	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	基準値
騒音レベル	朝 (dB)	2月	45	45	50	45	60
	昼間 (dB)		50	56	52	55	65
	夕 (dB)		49	48	49	43	60
	夜間 (dB)		44	40	46	44	50
振動レベル	昼間 (dB)		43	34	31	30	65
	夜間 (dB)		39	30	24	27	60

* 騒音レベルは 90%レンジ上端値 (L_5)、振動レベルは 80%レンジ上端値 (L_{10}) を採用した。

7. 下水道排水に係る調査結果

7.1 高山ポンプ場

7.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 55.4	0.003
シアノ化合物 (mg/L)	JIS K 0102 38.1.2 および 38.3	0.1
有機燐化合物 (mg/L)	昭和 49 年環告 64 号付表 1	0.1
鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 54.4	0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.2.5 もしくは 65.2.1	0.02
砒素およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 61.2 もしくは 61.3	0.02
総水銀 (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 1	0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 2	0.0005
PCB (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 3	0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
テトラクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
四塩化炭素 (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
1, 2-ジクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0004
1, 1-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.1
1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0006
1, 3-ジクロロプロパン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
チウラム (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 4	0.0006
シマジン (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 5 第 1	0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 5 第 1	0.002
ベンゼン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.001
セレンおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 67.2 もしくは 67.3	0.001
フェノール類 (mg/L)	JIS K 0102 28.1	0.5
銅およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 52.4 もしくは 52.5	0.001
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 53.3 もしくは 53.4	0.005
溶解性鉄 (mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.01
溶解性マンガン (mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.002
クロムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.1.4 もしくは 65.1.5	0.01
ふつ素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.1
水素イオン濃度 (-)	JIS K 0102 12.1	-
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 21 および 32.3	0.5
浮遊物質量 (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 9	1
動植物油脂類含有量 (mg/L)	昭和 49 年環告 64 号付表 4	3
鉱油類含有量 (mg/L)	昭和 49 年環告 64 号付表 4	3
窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 45.2	0.1
燐含有量 (mg/L)	JIS K 0102 46.3.1 もしくは 46.3.3	0.01
ヨウ素消費量 (mg/L)	下水試験法 2.2. 第 35 節	0.1
化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 17	0.1
大腸菌群数 (個/mL)	厚生省・建設省令第 1 号別表 1	1
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 42.1 および 42.2	0.1
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 43.2.3 および 43.1.1	0.5
ほう素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.5
1, 4-ジオキサン (mg/L)	昭和 46 年環告 59 号付表 7	0.005

7.1.2 調査結果

高山水溶性物質										
調査項目	単位	R4.4.21	R4.5.19	R4.6.2	R4.7.21	R4.8.4	R4.9.1	R4.10.6	R4.11.17	R4.12.1
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.03	<0.003	<0.003
シアノ化合物	(mg/L)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1
有機燃化合物	(mg/L)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	<0.01
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
硫酸およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
硝水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,1'クロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,2,2,2-テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ジクロロエタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,1-ジクロロブチ二	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
テラブチ	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオヘンカルバツ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
フェノール類	(mg/L)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	<0.5	<0.5	<0.5
鉛およびその化合物	(mg/L)	0.039	0.038	0.037	0.048	0.10	0.038	0.042	0.039	0.046
硫酸およびその化合物	(mg/L)	0.15	0.12	0.21	0.13	0.14	0.13	0.15	0.11	0.12
溶解性鉄	(mg/L)	0.21	0.68	0.34	0.43	0.45	0.22	0.34	0.18	0.21
溶解性マンガン	(mg/L)	0.020	0.054	0.031	0.060	0.052	0.026	0.043	0.046	0.030
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
水素イオン濃度	(-)	8.5	8.0	8.5	8.1	7.8	7.5	7.5	8.1	8.5
生物化学的需素要求量	(mg/L)	170	150	290	180	160	120	210	170	200
浮遊物質量	(mg/L)	140	130	250	94	66	68	120	59	170
懸濁物質固形物含有量	(mg/L)	7	14	21	13	c3	9	13	5	12
鉱油類含有量	(mg/L)	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3
塩素含有量	(mg/L)	46	35	62	45	49	41	38	28	33
総含水量	(mg/L)	5.8	4.1	8.1	4.9	4.7	4.3	5.1	3.8	6.0
ヨウ素消費量	(mg/L)	22	19	18	10	16	22	21	11	15
化学的需素要求量	(mg/L)	70	84	140	87	98	69	98	45	85
大腸菌数	(個/cm³)	1.4×10⁵	4.4×10⁴	5.0×10⁴	8.7×10⁴	1.1×10⁵	5.4×10⁴	2.4×10⁴	1.1×10⁵	1.1×10⁵
アソニニア性需素含有量	(mg/L)	32	23	41	28	34	41	25	45	39
疎酸性および弱酸性含有量	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
ほう素化合物	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
水温	(℃)	21.1	23.5	24.3	26.7	28.6	27.3	25.2	21.4	18.5
										17.0

7.1.3 最小値、最大値および平均値 (令和4年 高山ポンプ場)

調査項目		最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
1, 2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04
1, 1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	3
1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1, 3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
フェノール類	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	5
銅およびその化合物	(mg/L)	0.036	0.10	0.051	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	0.11	0.39	0.16	2
溶解性鉄	(mg/L)	0.18	0.68	0.31	10
溶解性マンガン	(mg/L)	0.002	0.060	0.037	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	2
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.1	0.1	<0.1	8
水素イオン濃度	(-)	7.5	8.6	8.2	5~9
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	120	290	180	1500
浮遊物質量	(mg/L)	59	440	140	1500
動植物油脂類含有量	(mg/L)	<3	28	12	30
鉱油類含有量	(mg/L)	<3	<3	<3	5
窒素含有量	(mg/L)	33	62	46	240
燐含有量	(mg/L)	3.7	8.1	5.1	32
ヨウ素消費量	(mg/L)	10	22	16	220
化学的酸素要求量	(mg/L)	45	140	88	-
大腸菌群数	(個/cm ³)	2.4×10^4	1.4×10^5	8.0×10^4	-
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	23	45	35	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	
ほう素化合物	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	10
1, 4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.5
水温	(°C)	15.5	28.6	22.1	45

7.2 奈良先端科学技術大学院大学

7.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 55.3	0.005
シアン化合物 (mg/L)	JIS K 0102 38.1, 2 および 38.3	0.1
有機燐化合物 (mg/L)	S49年環告64号付表1	0.1
鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 54.3	0.05
六価クロム化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.2.1	0.02
砒素およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 61.3	0.02
総水銀 (mg/L)	環告第59号付表2	0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	環告第59号付表3	0.0005
PCB (mg/L)	環告第59号付表4	0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.03
テトラクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.01
ジクロロメタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.02
四塩化炭素 (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
1, 2-ジクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
1, 1-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.02
シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.04
1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.3
1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.006
1, 3-ジクロロプロパン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
チウラム (mg/L)	環告第59号付表5	0.006
シマジン (mg/L)	環告第59号付表6 第1	0.003
チオベンカルブ (mg/L)	環告第59号付表6 第1	0.02
ベンゼン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.01
セレンおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 67.3	0.01
フェノール類 (mg/L)	JIS K 0102 28.1.2	0.02
銅およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 52.4	0.05
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 53.3	0.05
溶解性鉄 (mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.05
溶解性マンガン (mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.01
クロムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.1.4	0.03
ふつ素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.2
水素イオン濃度 (-)	JIS K 0102 12.1	-
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 21 および 32.3	0.5
浮遊物質量 (mg/L)	S46年環告59号付表9	1
鉱油類含有量 (mg/L)	JIS K 0102 24.2 および 参考II	0.5
動植物油脂類含有量 (mg/L)	JIS K 0102 24.2 および 参考II	0.5
窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 45.2	0.1
燐含有量 (mg/L)	JIS K 0102 46.3.1	0.01
ヨウ素消費量 (mg/L)	厚・建令1-第7条	1
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 42.5	1
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 43.1.2 および 43.2.5	1
ほう素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.1
1, 4-ジオキサン (mg/L)	環告第59号付表8 第3	0.05

7.2.2 調査結果

調査項目	単位	R4.4.11	R4.4.25	R4.5.9	R4.5.23	R4.6.6	R4.6.20	R4.7.4	R4.7.19	R4.8.1	R4.8.18	R4.8.29	R4.9.12	R4.9.26	R4.10.11
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シアノ化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ジクロロダシン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
四塩化炭素	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
1,1,1-トリクロロエタシン	(mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
1,1,2-トリクロロエタシン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
1,3-ジクロロプロパン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
シマシン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ベンゼン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
フェノール類	(mg/L)	-	0.12	-	0.058	-	0.097	-	0.053	-	0.024	-	0.14	-	0.041
銅およびその化合物	(mg/L)	-	<0.05	-	0.05	-	<0.05	-	0.05	-	0.08	-	<0.05	-	<0.05
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	-	0.23	-	0.13	-	0.21	-	0.25	-	0.32	-	0.43	-	0.05
溶解性鉄	(mg/L)	-	0.27	-	0.33	-	0.34	-	0.33	-	0.92	-	0.56	-	0.18
溶解性マンガン	(mg/L)	-	0.05	-	0.01	-	0.02	-	0.02	-	0.03	-	0.03	-	0.02
クロムおよびその化合物	(mg/L)	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
水素イオン濃度	(-)	8.6	8.1	7.8	8.1	8.6	8.3	8.4	8.2	8.0	7.7	8.2	8.0	7.3	7.8
生物学的酸素要求量	(mg/L)	-	210	-	120	-	170	-	190	-	52	-	170	-	180
浮遊物質量	(mg/L)	-	240	-	130	-	110	-	180	-	150	-	170	-	100
鉛油類含有量	(mg/L)	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	11	21	15	10	20	17	14	26	15	13	10	21	29.0	20
空素含有量	(mg/L)	-	65	-	67	-	71	-	65	-	58	-	120	-	86
隣含有量	(mg/L)	-	6.3	-	5.4	-	6.8	-	7.2	-	4.8	-	6.4	-	4.3
ヨウ素消費量	(mg/L)	-	25	-	32	-	23	-	22	-	16	-	48	-	29
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	38	13	28	47	22	57	35	44	36	29	32	34	27	28
垂硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	2	<1	<1
生物学的活性	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,4-オキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
水温	(℃)	21.4	21.2	22.5	23.0	23.2	24.9	26.8	26.5	27.6	27.3	27.2	25.6	23.9	

調査項目		単位	R4.10.24	R4.11.7	R4.11.21	R4.12.5	R4.12.19	R5.1.5	R5.1.16	R5.1.30	R5.2.13	R5.2.27	R5.3.13	R5.3.27
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シアニ化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
有機塩化物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トルクロロエチレン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
1,3-ジクロロプロパン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
チオベニカルプ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ベンゼン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
フェノール類	(mg/L)	-	0.077	-	0.068	-	0.032	-	0.061	-	0.038	-	0.038	-
銅およびその化合物	(mg/L)	-	0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	-	0.19	-	0.13	-	0.07	-	0.13	-	0.17	-	0.29	-
溶解性鉄	(mg/L)	-	0.29	-	0.22	-	0.47	-	0.20	-	0.76	-	0.39	-
溶解性マンガン	(mg/L)	-	<0.01	-	0.01	-	0.01	-	0.02	-	<0.01	-	0.19	-
クロムおよびその化合物	(mg/L)	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
水素イオン濃度	(-)	8.0	8.5	8.1	8.2	8.7	8.0	8.7	7.3	8.7	8.5	8.4	8.3	
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	-	210	-	180	-	100	-	170	-	190	-	280	
浮遊物質量	(mg/L)	-	210	-	200	-	92	-	210	-	220	-	320	
氷油類含有量	(mg/L)	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	-	<0.5	
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	43	38	44	36	37	23	28	22	34	30	30	30	
亜硝酸性窒素含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
ほう素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
水温	(°C)	23.4	21.3	22.4	20.3	17.1	17.9	18.6	17.5	18.8	15.2	18.7	18.0	

7.2.3 最小値、最大値および平均値（令和4年 奈良先端科学技術大学院大学）

調査項目		最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.03
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1, 2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1, 1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	1
シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	3
1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1, 3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
フェノール類	(mg/L)	<0.02	0.14	0.06	5
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.05	0.08	<0.05	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	0.05	0.43	0.20	2
溶解性鉄	(mg/L)	0.18	0.92	0.40	10
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.01	0.19	0.03	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	2
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.2	0.3	<0.2	8
水素イオン濃度	(-)	7.3	8.7	8.2	5.0～9.0
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	52	280	170	1500
浮遊物質量	(mg/L)	92	320	180	1500
鉱油類含有量	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	6.5	29	16	30
窒素含有量	(mg/L)	42	120	68	240
燐含有量	(mg/L)	3.2	8.3	5.7	32
ヨウ素消費量	(mg/L)	14	48	27	220
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	13	57	33	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	<1	2	<1	
ほう素化合物	(mg/L)	<0.1	0.1	<0.1	10
1, 4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温	(°C)	15.2	27.6	22.2	45

7.3 参天製薬株式会社

7.3.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 55.3	0.005
シアン化合物 (mg/L)	JIS K 0102 38.1.2, 38.3	0.1
有機燐化合物 (mg/L)	S49 環告第 64 号付表 1	0.1
鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 54.3	0.05
六価クロム化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.2.1	0.02
砒素およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 61.3	0.02
総水銀 (mg/L)	S46 環告 59 号付表 2	0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	S46 環告 59 号付表 3	0.0005
PCB (mg/L)	S46 環告 59 号付表 4	0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.03
テトラクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.01
ジクロロメタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.02
四塩化炭素 (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
1, 2-ジクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
1, 1-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.02
シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.04
1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.3
1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.006
1, 3-ジクロロプロパン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
チウラム (mg/L)	S46 環告第 59 号付表 5	0.006
シマジン (mg/L)	S49 環告第 59 号付表 6 第 1	0.003
チオベンカルブ (mg/L)	S49 環告第 59 号付表 6 第 1	0.02
ベンゼン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.01
セレンおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 67.3	0.01
フェノール類 (mg/L)	JIS K 0102 28.2	0.5
銅およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 52.4	0.05
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 53.3	0.01
溶解性鉄 (mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.05
溶解性マンガン (mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.01
クロムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.1.4	0.03
ふつ素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.2
水素イオン濃度 (-)	JIS K 0102 12.1	-
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 21 および 32.3	0.5
浮遊物質量 (mg/L)	S46 環告第 59 号付表 9	1
鉱油類含有量 (mg/L)	S49 環告第 64 号付表 4	1
動植物油脂類含有量 (mg/L)	S49 環告第 64 号付表 4	1
窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 45.2	0.3
燐含有量 (mg/L)	JIS K 0102 46.3.1	0.05
ヨウ素消費量 (mg/L)	S37 厚生省・建設省令第 1 号	0.1
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 42.5	0.5
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 43.1.2, 43.2.5	1
ほう素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.02
1, 4-ジオキサン (mg/L)	S46 環告第 59 号付表 8 第 3	0.05

7.3.3 最小値、最大値および平均値（令和4年 参天製薬株式会社）

調査項目	単位	最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.03
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1, 2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1, 1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	1
シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	3
1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1, 3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
フェノール類	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	5
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.05	0.09	<0.05	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	0.21	0.07	2
溶解性鉄	(mg/L)	<0.05	0.18	0.12	10
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.01	0.14	0.04	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	2
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.2	0.3	<0.2	8
水素イオン濃度	(-)	6.3	7.9	7.2	5~9
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	10	57	26	1500
浮遊物質量	(mg/L)	6	110	26	1500
鉱油類含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	<1	11	2	30
窒素含有量	(mg/L)	16	27	22	240
燐含有量	(mg/L)	3.0	5.8	4.3	32
ヨウ素消費量	(mg/L)	2.2	18	8.1	220
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	0.6	20	4.2	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有	(mg/L)	<1	19	9	
ほう素化合物	(mg/L)	<0.02	0.12	0.06	10
1, 4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温	(°C)	12.0	29.2	22.6	45

7.4 上六印刷株式会社

7.4.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	単位	測定方法	定量下限値
水温	(°C)	JIS K 0102 7.2	-
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 55.3	0.003
シアン化合物	(mg/L)	JIS K 0102 38.1.2 および 38.3	0.1
有機燐化合物	(mg/L)	S49 環境庁告示第 64 号付表 1	0.1
鉛およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 54.3	0.01
六価クロム化合物	(mg/L)	JIS K 0102 65.2	0.05
砒素およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 61.3	0.005
総水銀	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 2	0.0005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 3	0.0005
PCB	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 4	0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.001
テトラクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0005
四塩化炭素	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0005
ジクロロメタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0004
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0006
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
ベンゼン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.001
セレンおよびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 67.3	0.005
1,3-ジクロロプロパン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
チウラム	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 5	0.006
シマジン	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 6.1	0.003
チオベンカルブ	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 6.1	0.02
水素イオン濃度	(-)	JIS K 0102 12.1	-
ほう素化合物	(mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.1
アンモニア性窒素	(mg/L)	JIS K 0102 42.1 および 42.3	-
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	JIS K 0102 43.2.5 および 43.1	0.04
フェノール類	(mg/L)	JIS K 0102 28.1	0.1
銅およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 52.4	0.02
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 53.3	0.05
溶解性鉄	(mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.05
溶解性マンガン	(mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.02
クロムおよびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 65.1.4	0.05
ふつ素化合物	(mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.1
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	JIS K 0102 21 および 32.3	1
浮遊物質量	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 9	1
鉱油類含有量	(mg/L)	S49 環境庁告示第 64 号付表 4	1
動植物油脂類含有量	(mg/L)	S49 環境庁告示第 64 号付表 4	1
ヨウ素消費量	(mg/L)	S37 厚建令第 1 号 別表第 2	2
窒素含有量	(mg/L)	JIS K 0102 45.1	0.1
燐含有量	(mg/L)	JIS K 0102 46.3.2	0.01
1,4-ジオキサン	(mg/L)	S46 環境庁告示第 59 号付表 8	0.05

7.4.2 調査結果

調査項目	単位	R4. 4. 13	R4. 7. 19	R4. 10. 14	R5. 1. 16	規制値
水温	(℃)	19.8	24.6	30.0	26.3	45
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
1, 1, 1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	3
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
1, 2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04
1, 1, 2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1, 1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1, 2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
1, 3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
水素イオン濃度	(-)	7.7	7.4	8.0	7.6	5.0~9.0
ほう素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10
アンモニア性窒素	(mg/L)	1.1	0.11	0.19	7.3	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	0.50	0.58	0.57	<0.04	
フェノール類	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	5
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	2
溶解性鉄	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	10
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	2
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	8
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	3	2	<1	7	1500
浮遊物質量	(mg/L)	2	9	10	1	1500
鉱油類含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	<1	5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	<1	<1	3	<1	30
ヨウ素消費量	(mg/L)	<2	4	<2	42	220
窒素含有量	(mg/L)	2.0	1.4	0.91	7.8	240
燐含有量	(mg/L)	0.04	0.09	0.17	0.02	32
1, 4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5

7.4.3 最小値、最大値および平均値 (令和4年 上六印刷株式会社)

調査項目	単位	最小値	最大値	平均値	規制値
水温	(°C)	19.8	30.0	25.2	45
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	3
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
1,3-ジクロロプロパン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
水素イオン濃度	(-)	7.4	8.0	7.7	5.0~9.0
ほう素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	10
アンモニア性窒素	(mg/L)	0.11	7.3	2.2	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	<0.04	0.58	0.41	
フェノール類	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	5
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	2
溶解性鉄	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	10
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	2
ふつ素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	8
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	<1	7	3	1500
浮遊物質量	(mg/L)	1	10	5.5	1500
鉱油類含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	<1	3	0.75	30
ヨウ素消費量	(mg/L)	<2	42	12	220
窒素含有量	(mg/L)	0.91	7.8	3.0	240
燐含有量	(mg/L)	0.02	0.17	0.08	32
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5